



Presented by: ダイナミック棺桶

彼は、志半ばで死んでしまった。

R-18  
ADULT ONLY

# 男治療師と少年騎士

の蘇生から始まる奇妙な関係

ボクはこの国を  
変えたいんだ

貧しい人達が  
皆笑顔で暮らせる国に

そのためにボクは上を目指す  
まずは騎士団長になる事が目標だ

へえ…  
すごいなあ…

アルくんなら  
きっとなれるよ  
応援してる

ありがとう  
頑張るよ!

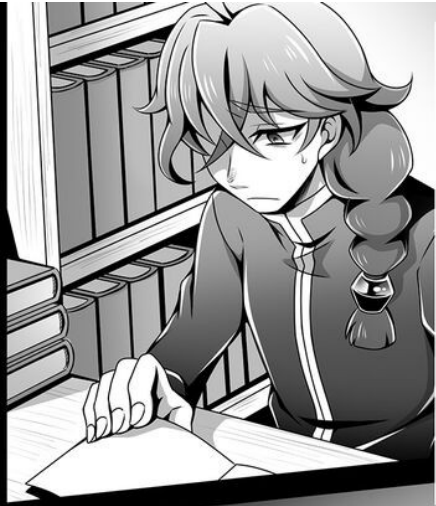
その後  
彼は志半ばで…

死んでしまった



# 聖公騎士と少年騎士

の蘇生が始まる奇妙な関係



しかし自分には  
魔術の才能が無く  
学校も単位ギリギリで卒業

僕はとある村の  
ヒーラー  
治癒師一族の家に  
生まれた



実家に不満は無かったが  
ソーサラー  
魔術師になりたかったため  
都の魔術学校に通った



ソーサラー  
魔術師としての就職は厳しく、  
親戚の紹介で宮廷騎士団に  
ヒーラー  
治癒師として入団させてもらった

君が  
ネブラシスカかい？

え…

あ…  
はい…

彼は僕と同期の騎士

史上最年少で  
騎士団に入団したため  
皆の注目の的だった

ボクは  
アルフォンソ

僕も悪い意味で  
注目の的だった

ヒーラー  
治療師は基本女性職で  
騎士団の治療師部隊  
唯一の男だからだ

…何か御用ですか？

どこかに行ってくれないかな…  
放っておいて欲しい

来週から地方遠征の任があるのだけど  
良ければサポート治療師として  
同行してくれないだろうか？

えっ

君さえ良ければ…  
力を貸して欲しい

ドキッ

誰かに  
必要とされるのが初めてで  
嬉しさのあまり快諾した

これが彼との  
出会いだった

彼は騎士の名に恥じぬ  
高潔な精神と優しさを  
兼ね備えた人間だった

僕的能力を買ってくれている  
訳では無かったが  
それでも構わなかった

ボクは女性が苦手だね…  
君が居てくれて本当に  
助かるよ

僕のような出来損ないにも  
居場所があるのだと  
彼は教えてくれた

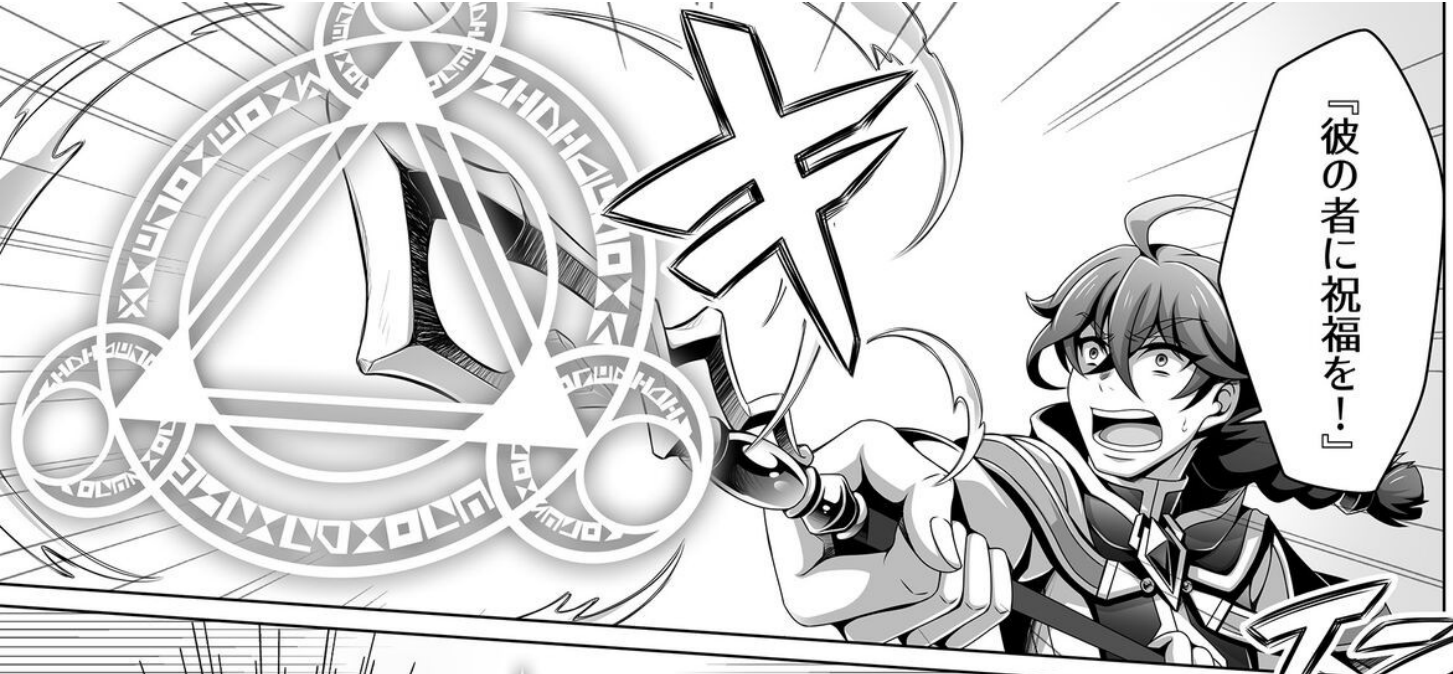
僕のような出来損ないにも  
親身になって接してくれる

だから本当に  
彼の夢を応援していた…  
それなのに――



ネブラ!  
援護を頼む!





速度<sup>ラ</sup>付<sup>ピ</sup>加<sup>ド</sup>!!



劍技

デ・レ・ペンテ!!





か

やった...



アルくん!!



ククク

ククク



しっかりしてー！  
アルくん！

リストロ  
回復魔法！  
リストロ  
回復魔法！

リストロ  
回復魔法！

アア



ダメだ…

もう  
死んでる…

治癒術は  
重体や瀕死の状態なら  
効果はあるが、

君は国を  
変えるんだろう？  
こんな所で死んじゃ…  
ダメだよ…

死んだ人間を  
生き返らせる事は  
出来ない

そんな…  
嘘だよね…？

僕のせいだ…  
僕がもっと上手く  
サポートできているれば…

僕が魔術も使えていたら…

ごめんね  
アルくん…  
ごめん…

僕が  
出来損ないだから…

ごめんなさい…  
アルくん…

僕のせいで  
アルくんが死んだ!!

ごめん…



あるじゃないか…  
生き返らせる方法

僕にもできる


待ってて…  
必ず君を蘇生してみせる…

あの《禁術》を  
使えば

わっしょ…







ごめんね!  
僕のせいで...  
ごめんなさい!

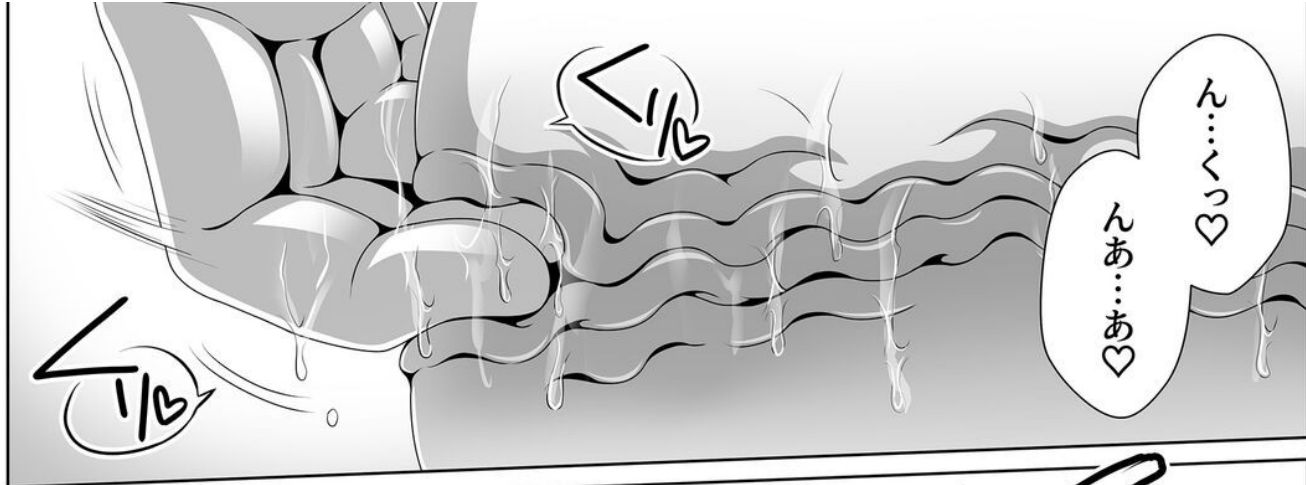


大丈夫  
君のせいじゃないよ  
こうして無事なんだから!

.....

.....  
うん





ん…んっ♡  
んあ…あ♡



んんっ♡



指も  
気持ち良いが…

もっと刺激が…



もっと…  
太くて長くて…

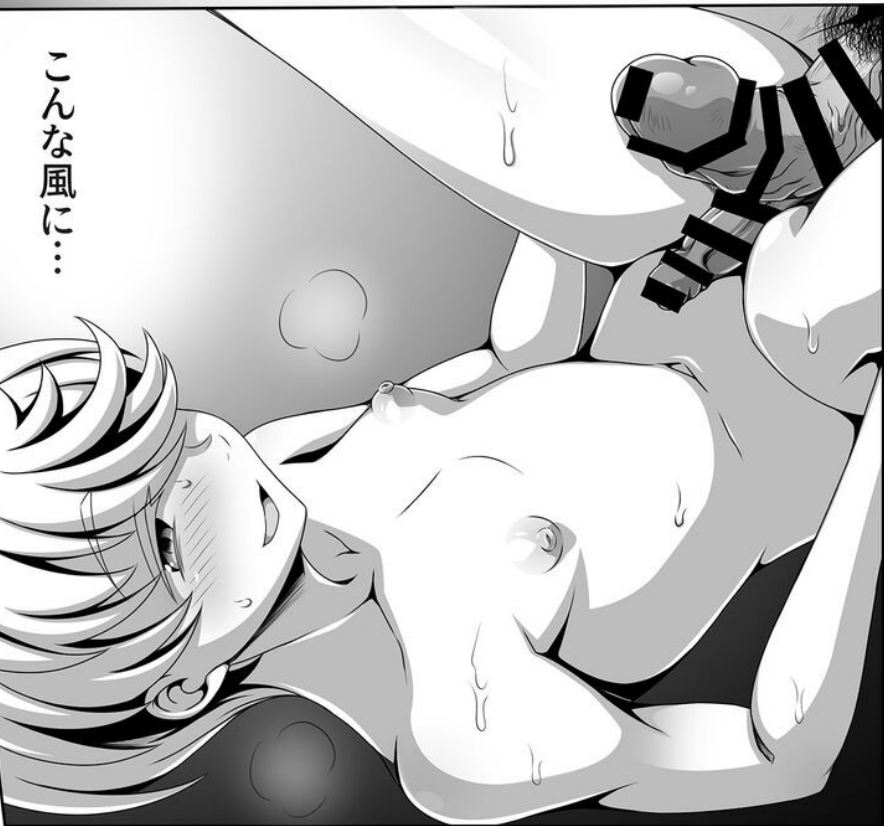
質量があるもので  
掻き回したい…



そう…  
例えば…



こんな風に…





こっ  
これは……!

部屋に入る時は  
ノックくらいして……



えっ!?

ネブラ!?



く……れ



……いめんね



催眠魔法  
ヒプノティズム

定期的に僕の精液を注がないと君は「また」死んでしまう

君の体がおかしくなったのは僕のせいだ

ごめん

ごめんなさい…

ごめんねアルくん…

あの日も



僕は  
死んだ君の体を犯した

僕の実家は  
ヒーラー  
治療師の一族かつ、  
ネクロマンサー  
死霊使いの末裔でもある

今は法で死者蘇生が禁じられているが、  
実家には蘇生術の本が沢山残っており  
子供の頃に読み漁っていた





ごめんなさい

ごめん  
ごめん



『汝に生の…  
祝福を…』

ごめん

アルくん  
ごめんな

ごめんな  
ごめんな

**僕の選択は  
正しかったのだろうか？**

ごめんなさい





今日は宿が  
空いててよかったね



野宿より  
マシだろう？

ベッドは一つしか  
無かったけど…

そろそろ寝ようか  
おやすみ





ネブラ…

起きてるかい？



ネブラ…



何故だろう…  
最近彼が物凄く  
魅力的に感じる…

確かに  
人見知りなだけで  
とても優しいところは  
魅力的だけれど、  
そういうのでは無くて…

性的に  
魅力的過ぎる…!!

これで思いっきり  
肛門をかき回されたい♡

あっ♡  
はっ♡

衣類越しても分かる…  
彼の逞しい陰茎…

…アルくん

こんなの変態以外の  
何でもない…

「ッボクは  
どうしてしまったんだ…



えっ  
起きて…!?

本当の事…!?



つらい思いをさせて  
ごめん…

ドキ  
ドキ

そろそろ  
本当の事…  
言わないとね…



蘇生術!?



あの禁術の?  
君は使えるのか?

一応僕は  
ネクロマンサー  
死霊使い一族の  
末裔だから…

今は禁術だから  
バレたら処刑されるね  
ハハハ…

何故そんな…  
ボクを蘇生だなんて…

君を死なせたく  
なかったんだ

君が志半ばで…  
僕のサポートが至らなかったせいで  
死んでしまったなんて…

耐えられなかったんだ…  
君に夢を叶えて欲しかった…

…君は冗談を言う  
奴じゃない

という事は  
ボクが死んだと言うのは  
本当なんだね…

うん…

それに厳密に言うとならば  
これは完全な蘇生術  
じゃない

僕の命とリンクさせることで  
君はこの世に留まっているから…  
僕が死ねば君も死ぬ

そしてリンクするためには  
必要な物は術者の精液

つまり今の君は定期的に  
僕と性交しなければならぬ

そのまま放っておいたら  
死んでしまうからね

なるほど…  
ボクの体は君の精液を  
求めていたのか

ハンタイに  
なっちゃった…

…うん

定期的に君を犯したよ…  
催眠術で眠らせてたから  
知らないだろうけど

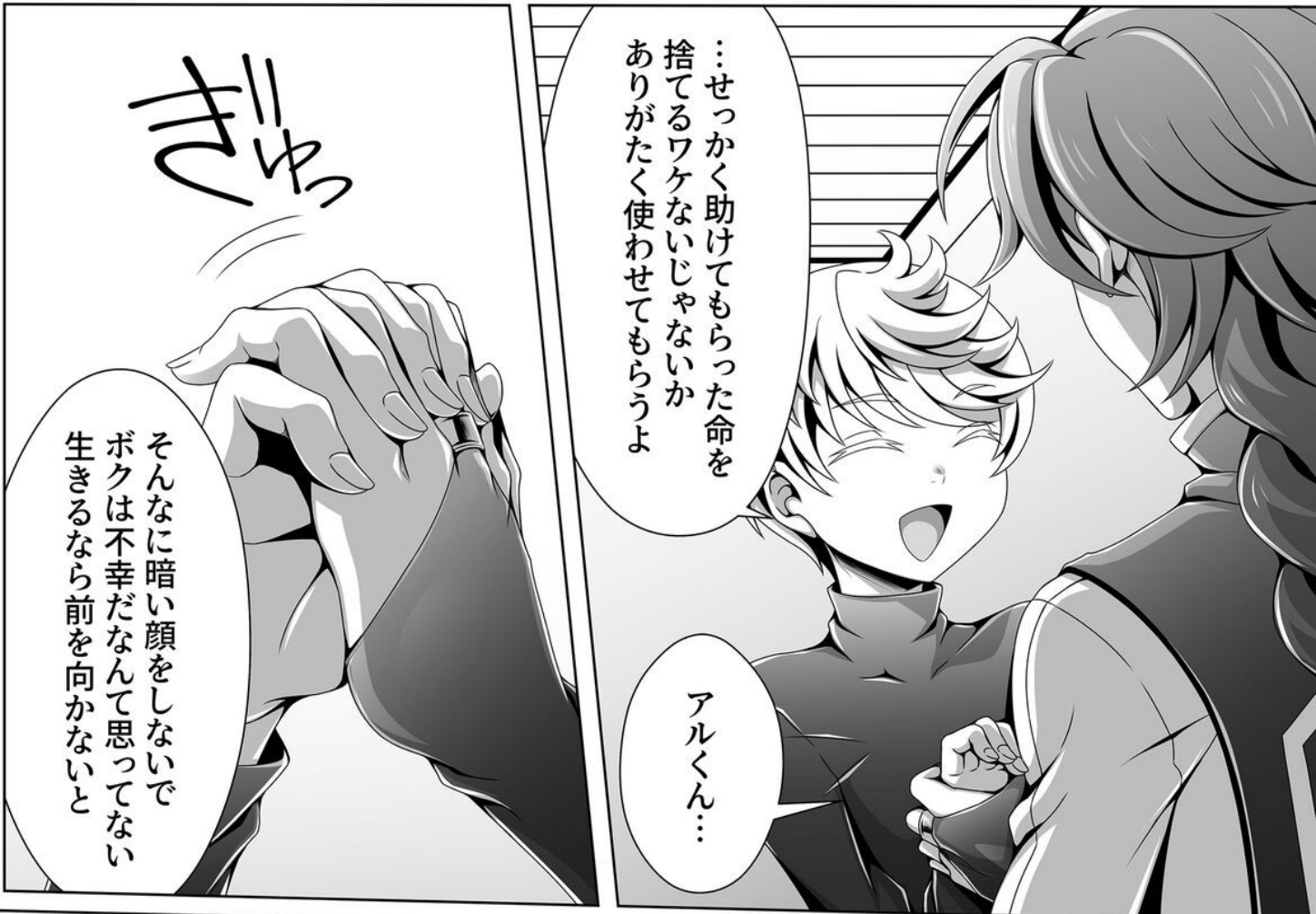
…アルくん

君には  
僕を殺す権利がある

一生僕の精液供給で生き続けるか  
僕を殺して縁を切って死ぬか…

どちらを選んでも  
地獄だろうけど…  
君の意思を尊重したい





…せっかく助けてもらった命を  
捨てるワケないじゃないか  
ありがたく使わせてもらおうよ

アルくん…

そんなに暗い顔をしないで  
ボクは不幸だなんて思っていない  
生きるなら前を向かないと

ずっと我慢してて  
気がおかしく  
なりそうなんだ

…本当にそれでいいの？  
君は…

ハア…



そろそろ撮取  
させてくれないか

君の精液を



ハイ...

あ...



立派な物を持っているね

は、  
恥ずかしいデス…

今更何を  
恥ずかしがる事が  
あるんだい？

フスフス



んっ♡



しかし凄いな…  
こんなに大きな物が  
肛門の中に入るだなんて

これがボクを  
蘇生したチンポ♡

ひああっ♡

アルくんっ♡

こんなに  
遅しいのに…

情けない声を出して…  
可愛いじゃないか♡

カッぽっ♡

カッぽっ♡

このチンポと  
一生添い遂げるのか…

これが  
マスター♡  
ボクのご主人様…

ああ…  
どうしようもなく  
胸が高鳴る…♡

術のせいかな？  
このチンポが愛おしくて  
仕方が無い♡

んあっ♡

カッぽっ♡

カッぽっ♡

カッぽっ♡

カッぽっ♡

早くボクに  
精液を恵んでくれ♡

311  
びん♡

47  
♡

よ♡

♡

♡

♡

頼むッ♡

か  
あ  
あ♡

沢山出たね♡

は、  
は、  
ひ…♡

いつもみたいに  
犯してくれないか？

ネブラ、  
そろそろ…



アルくんっ!!

アッ

あっ♡これ…知ってる♡

このチンポに抗えない♡  
やはり彼がボクの…!!

ごめん…!  
もう酷い事はしたくないのに…!  
ごめんなさいっ…!

ボクが生きたためには  
こうするしかないんだよ?

こんなに気持ち良いんだから  
楽しまないと損だよ♡

んめめめ♡

みち♡

みち♡

みち♡

みち♡

みち♡

みち♡

みち♡

みち♡

それに…「ごめん」じゃなくて  
「好き」って言って欲しいな♡  
性交は愛があった方が良かったらう？

う、うん…  
わかった…

好き♡

好き♡

好き♡

アルくん  
好き♡♡

大好き♡

アルくん  
大好き♡♡

アルくん♡♡

キゅ♡

ボクもだよネブラ  
愛してる♡

両思いだね♡

♡♡♡♡♡

あっ♡激しいっ♡  
やっと本気で来たね♡

だ、だって、  
アルくん小柄だから  
加減しないと…

加減なんて必要ないよ♡  
君よりボクの方が  
ずっと強いからね♡

そ、それは  
そうだけどお♡



ネブラ♡好き♡  
好き♡ネブラっ♡

僕もアルくんが  
好き♡大好きっ♡

注いでくれっ♡  
君の精液っ♡

ボクの命をっ♡

おは♡

おは♡

おは♡

おは♡

おは♡

おは♡







ん...♡

ん...♡



ネブラ...♡

アルくん♡

ボクはまだ夢を諦めてはいない

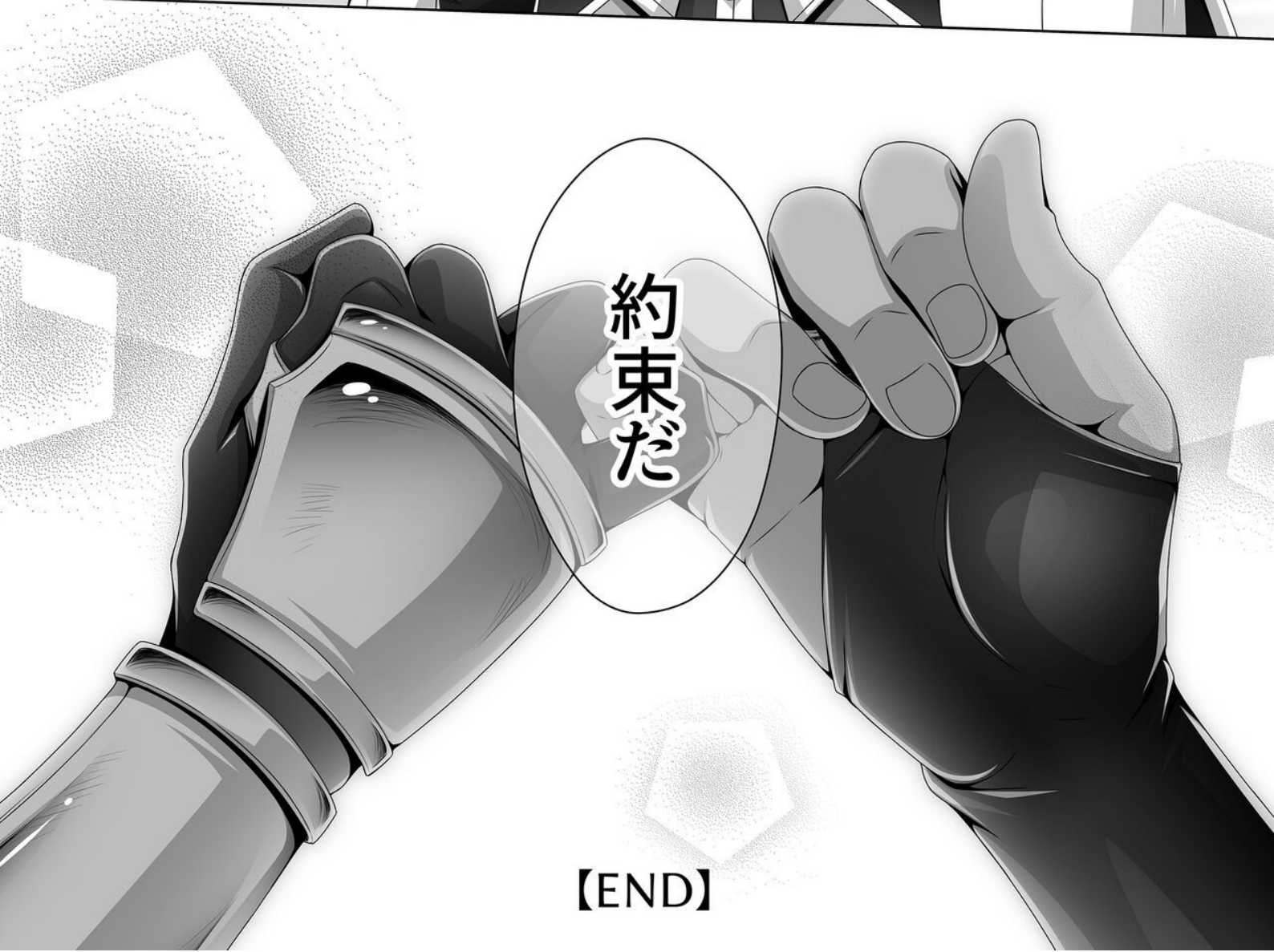
皆が幸せに暮らせる国に変えたいんだ

そのためにボクは上を目指す  
だから君のサポートが必要不可欠だ

アルくん…

これは  
お願いじゃない  
命令だ

ボクを蘇生した  
罪を贖うんだ





今のボクは  
キミ無しでは生きられないからね♡

# 男治療師と少年騎士

R-18  
ADULT ONLY

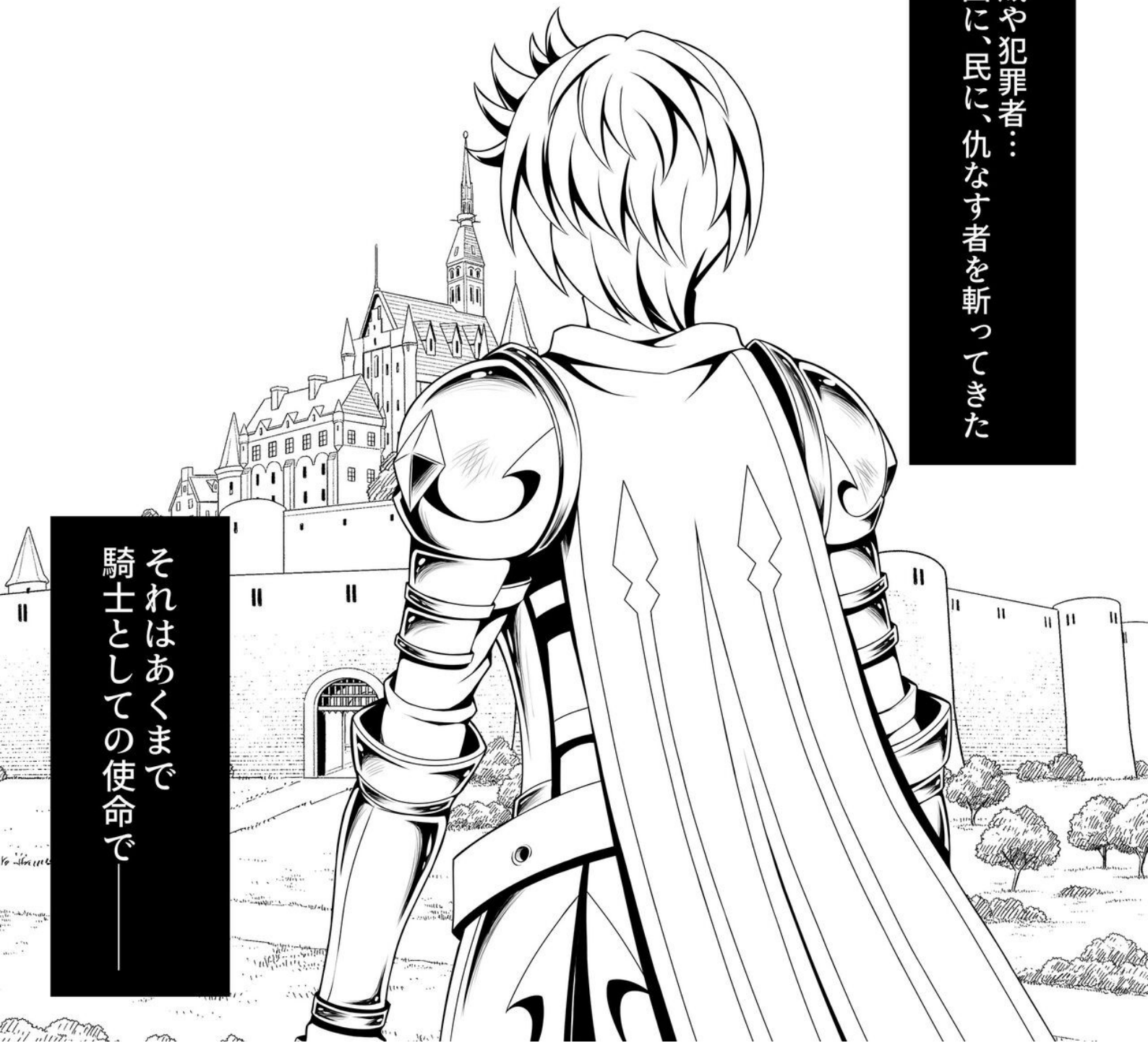
の蘇生から始まる奇妙な関係

# 2

人を殺した事は  
これまでに何度もある

賊や犯罪者：  
国に、民に、仇なす者を斬ってきた

それはあくまで  
騎士としての使命で――



私情で殺したのは  
今回が初めてだ

後悔はしている  
でもどうしても  
殺したかった

君もボクを蘇生した時、  
こんな気持ちだったのかな…

# 男爵と少年騎士

## 2

の蘇生から始まる奇妙な関係

エスガラルド王国

宮廷騎士団  
「王の盾」本部

えー…

本日付けて  
アルフォンソ・ミュラーを  
小隊長に任命する

騎士団長  
セドリック・オーウェン

第21小队 隊長 / 騎士

該当者には  
事前に連絡しているが、  
隊編成は





ヴァンス・オットー

騎士



ジェラルド・カーター

副隊長 / 騎士



デュラン・ベルベット

以上5名は新設の第21小隊とし、  
暫くは城下町の治安警備を命ずる

ソーサラー  
魔術師



ネブラシスカ・ルナール

ヒーラー  
治癒師

それと：  
一昨日に続き昨晚も  
変死体が見つかった

場所は  
城下町東地区の修道院

一昨日の遺体と同じく、  
全身から体液が  
抜き取られた状態…

つまり悪魔によって  
捕食された事が死因だ

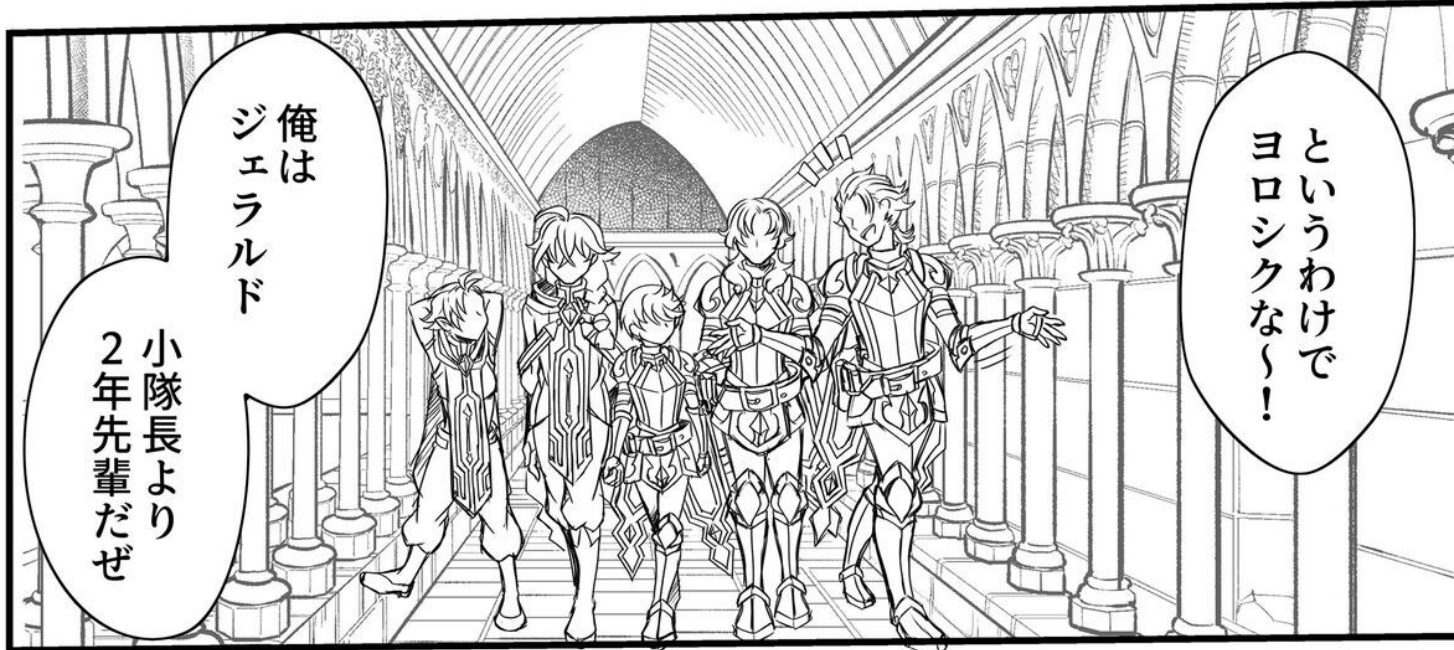
皆知つての通り、悪魔は血液や精液…  
人間のあらゆる体液を主食としている  
知能が高く人に化ける事もできる

10年前の《悪魔狩り》でほぼ絶滅状態に追い込んだが  
ここ最近残党の動きが活発になっている



諸君らも十分に警戒の上、  
民を脅かす悪魔の討伐に  
あたってください！

以上！



というわけで  
ヨロシクなく！

俺は  
ジェラルド

小隊長より  
2年先輩だぜ



こいつはヴァンス  
貴族のボンボンだけど  
腕は立つぜ

フン：  
よろしく

みんな  
よろしく頼む

初めは皆に迷惑をかけるだろうが…  
早く一人前になれるよう精進するよ



☆

デュランです★  
先月入団したばかりの  
魔術師っすよ!

噂の男治癒師に  
そっちは…

ヒッッッ

ああ、遠慮なく  
頼ってくれよ!  
お前も!

え、  
あ、はい…



そーっすね!  
アハハ!


うーん!  
見事に男ばっかだな!  
ナハハ!

ド ツ




：お前は良いのか  
まだ声変わりも  
してないような子供が  
隊長だなんて

んー?



まあ不安はあるけど：  
アイツしっかりしてるし  
剣の腕も俺より良いし：




：前に隊長やったことあるけど  
俺はああいうのダメだわ



人をまとめるの苦手って言うか…  
責任負うのがプレッシャーだわ




オレは…



お前の方が  
向いていると思うがな



あ、えっと、  
おめでとうアル君、  
もう小隊長だなんて凄いよ…！



うんうん  
キミだね…



ふふ、ありがとう  
君のサポートのおかげさ

えっ、いや、  
純粹にアル君の  
実力だと思うよ…

謙遜しないで

事実、  
今のボクは君無しでは  
生きられないしね

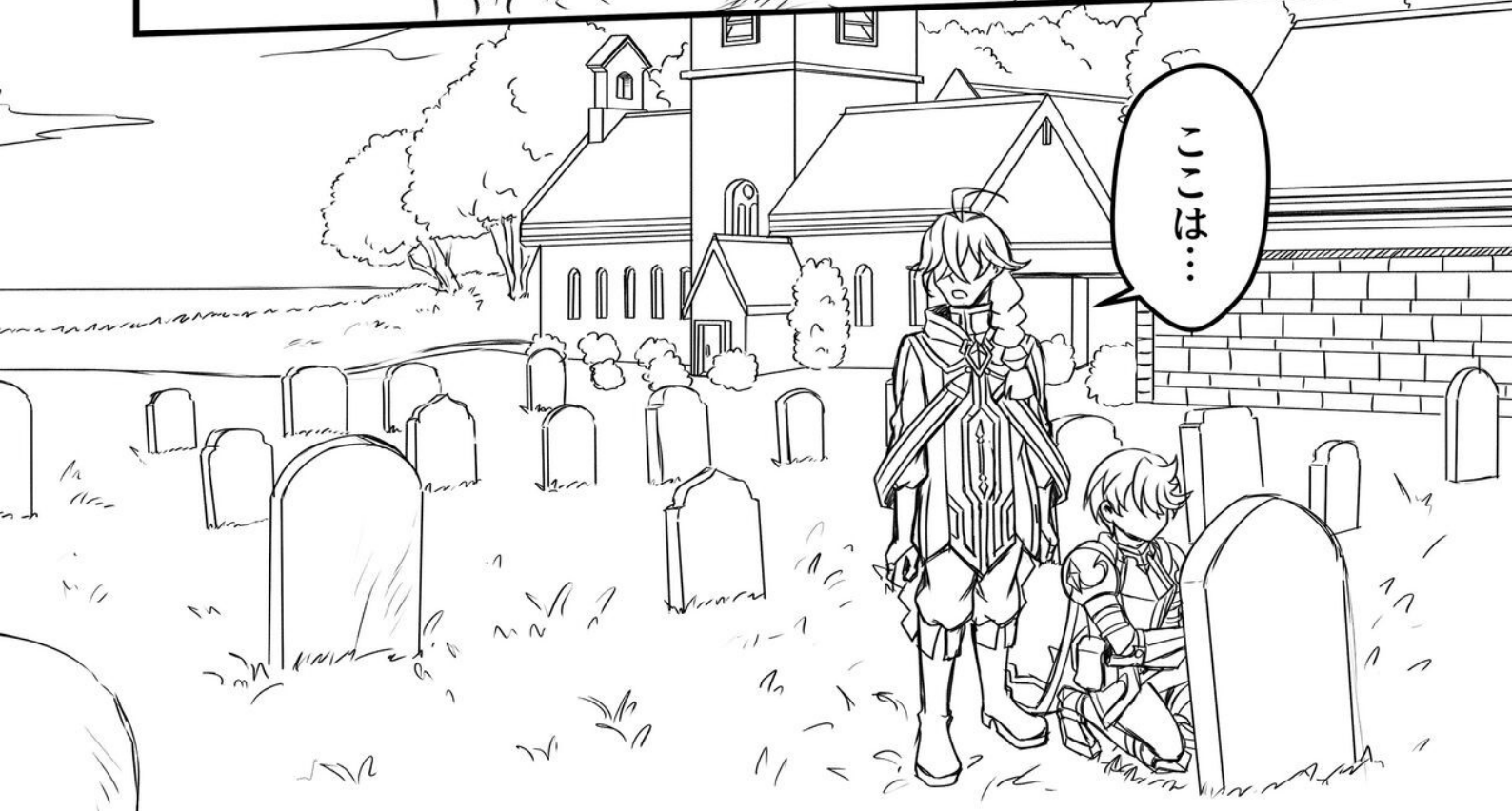
…

…

ねえ、  
付いてきて欲しい  
場所があるんだ

えっ

大丈夫…任務に  
関係するところだよ





騎士団に入る前は  
この修道院に  
いたんだ

は、はい

その格好：  
君も騎士団の  
人間かな？

ネブラシスカです  
アルフォンソ小隊の  
治療師です



なるほど：  
アルがお世話に  
なってるようだね  
男の治療師とは珍しい

あ、  
えっと…

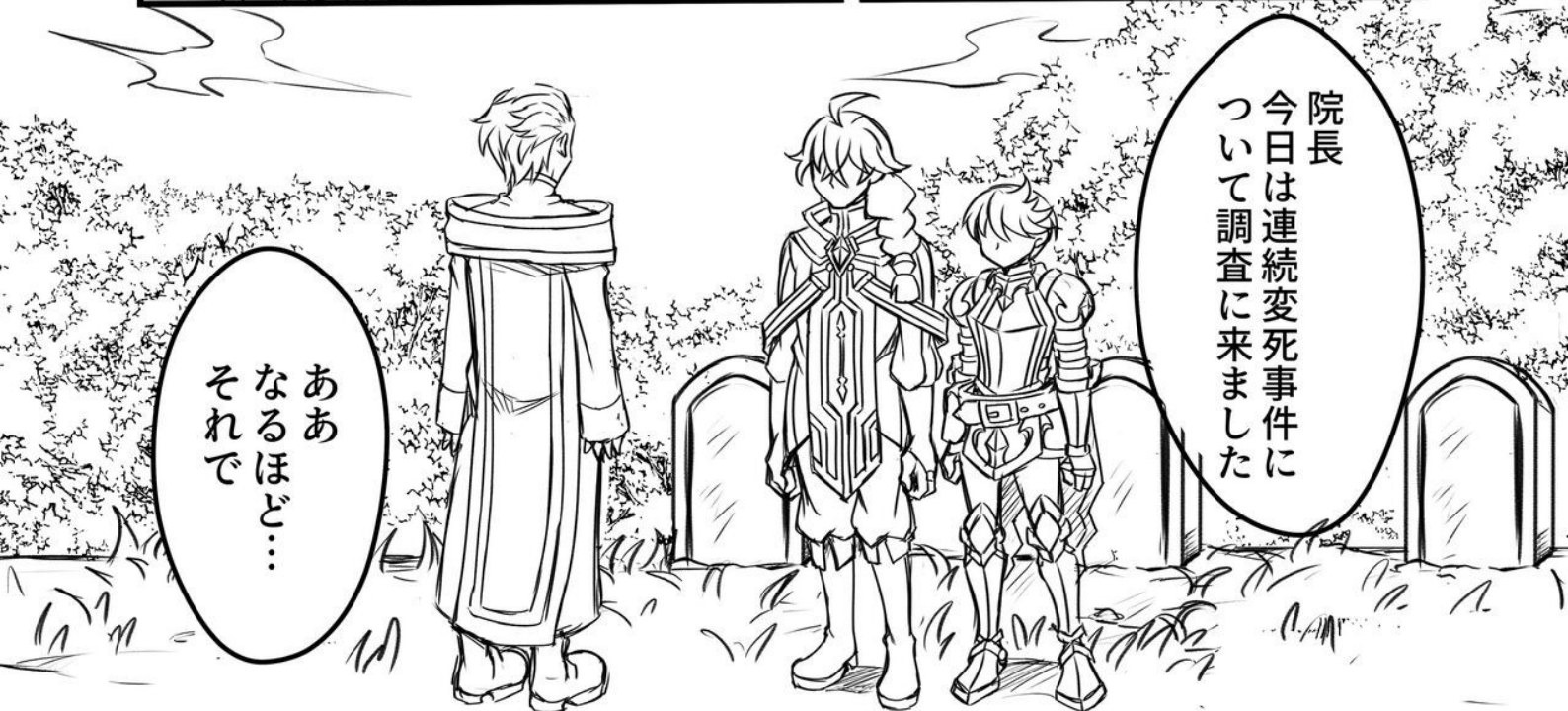


おお！  
もう小隊長になったのか  
すごいじゃないか！

わい


ありがとうございます  
彼のサポートのおかげですよ

わい




院長  
今日は連続変死事件に  
ついて調査に来ました

ああ  
なるほど…  
それで



…彼が犠牲に  
なったのですね



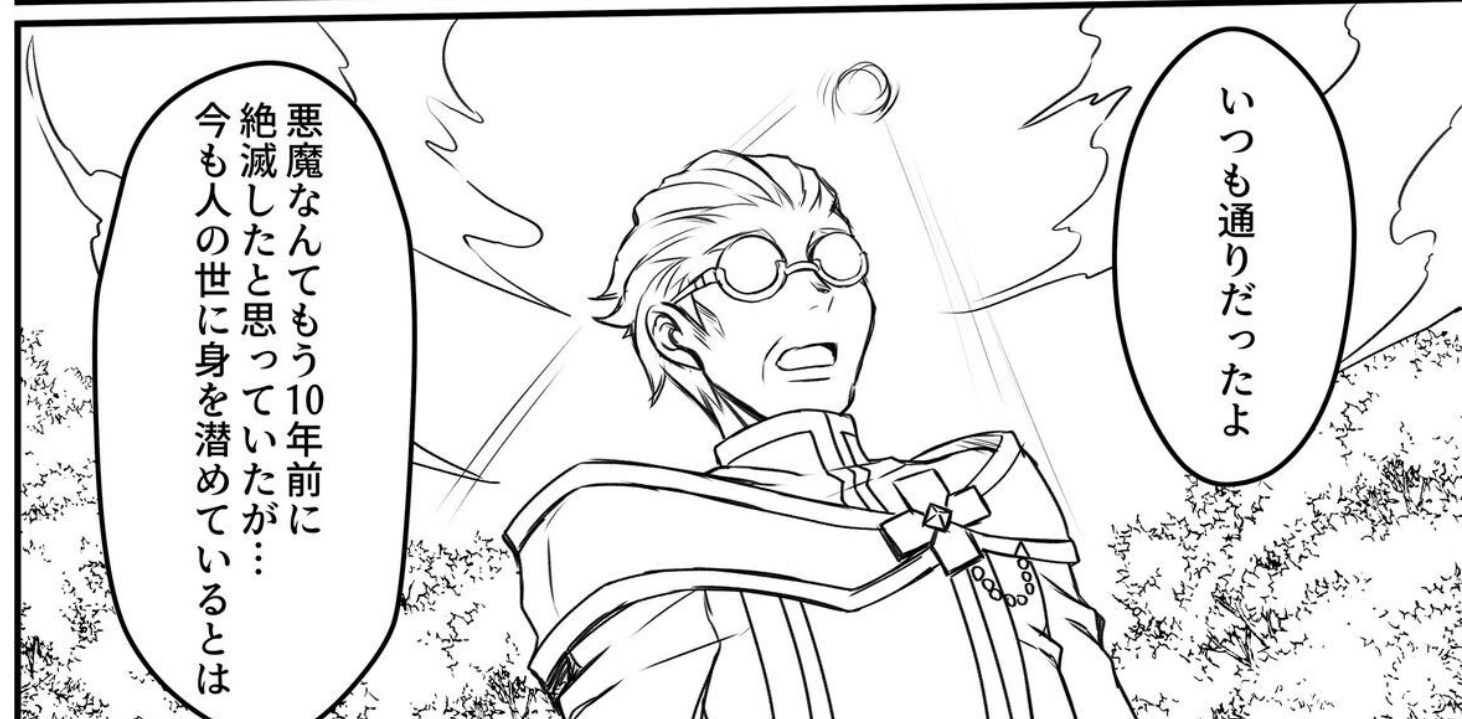
君は彼と  
仲が良かったね

アレックスの遺体は  
昨晚ここで見つかったよ  
それはもう無残な姿だった…



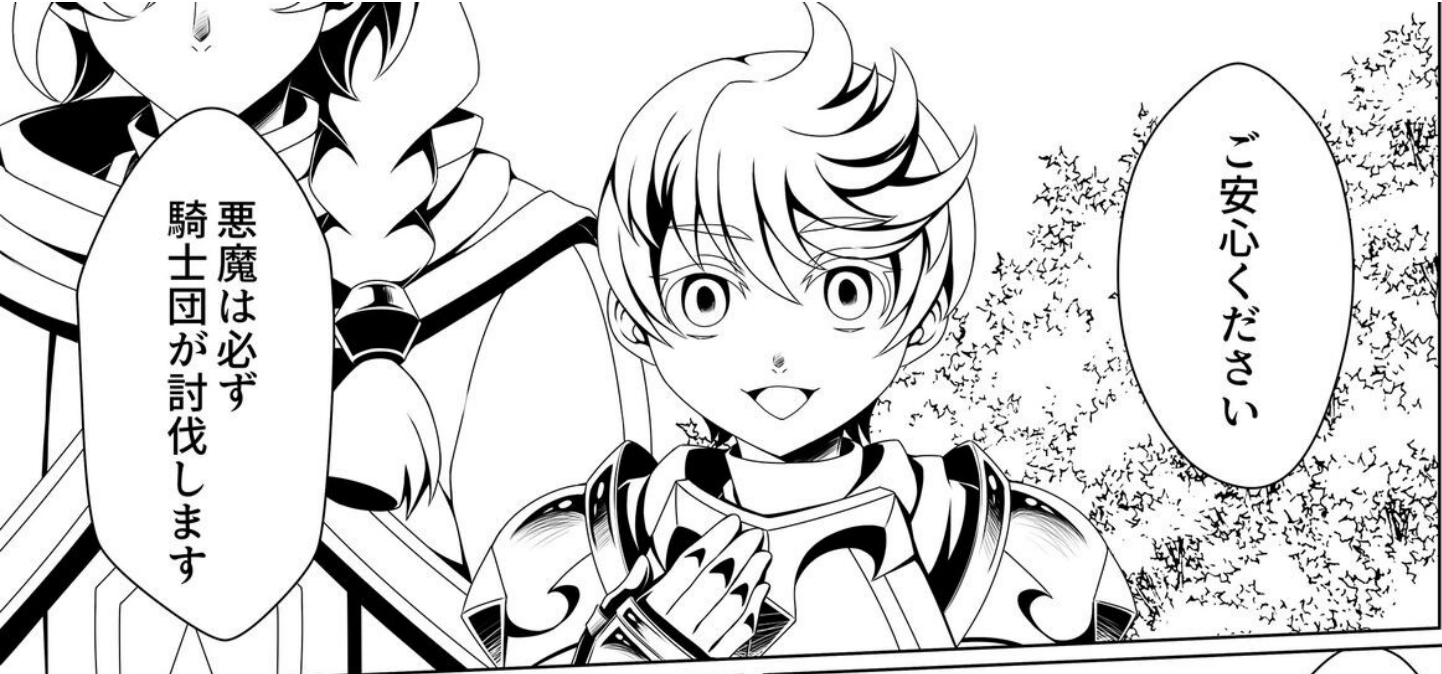
…残念です

亡くなる前  
何か変わった様子は  
ありませんでしたか？



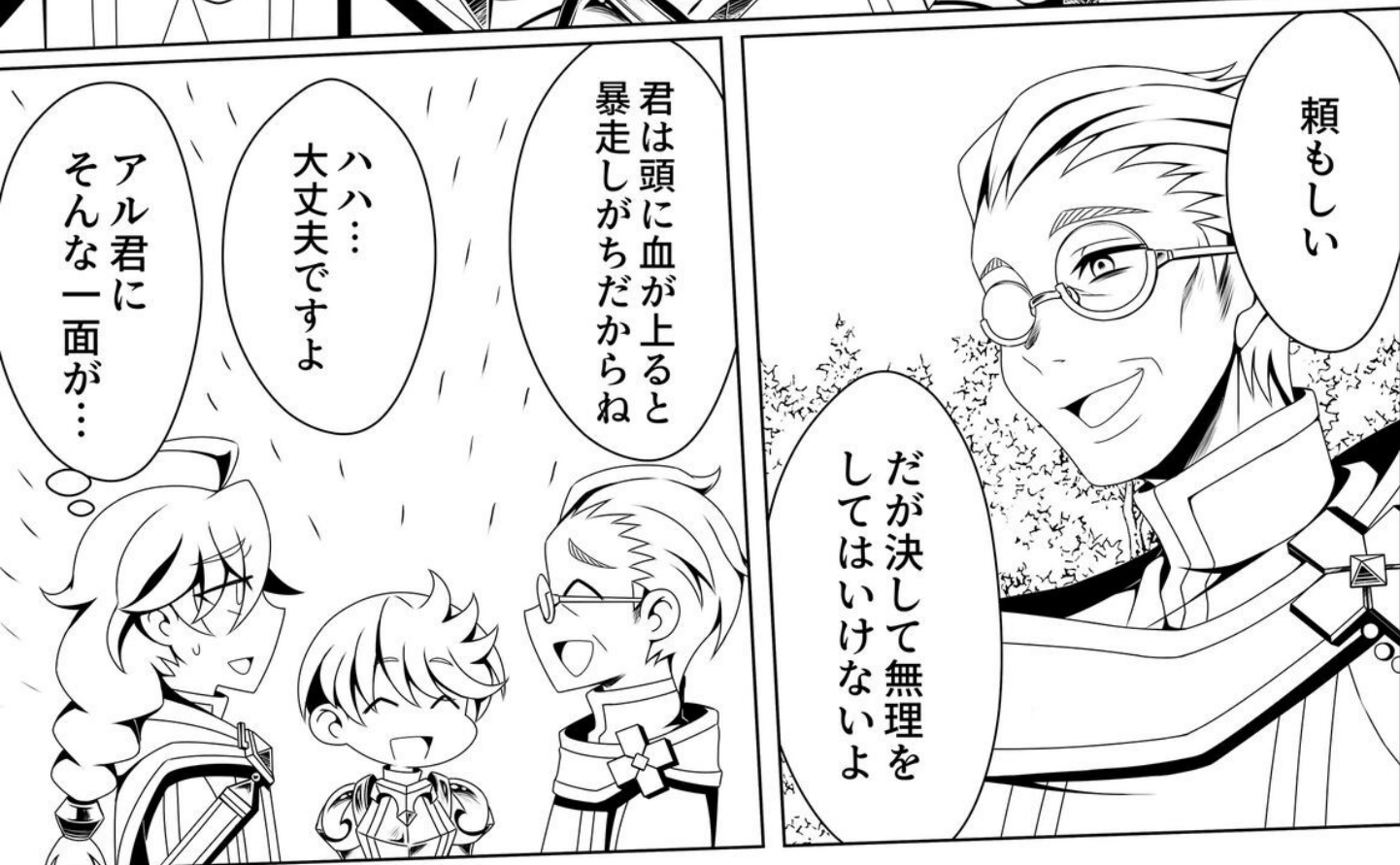
いつも通りだったよ

悪魔なんてもう10年前に  
絶滅したと思っていて…  
今も人の世に身を潜めているとは



ご安心ください

悪魔は必ず  
騎士団が討伐します



頼もしい


だが決して無理を  
してはいけませんよ

君は頭に血が上ると  
暴走しがちだからね

ハハ：  
大丈夫ですよ

アル君に  
そんな一面が…





：ボクは母親に  
捨てられたんだ

えっ


ボクの実家はとても貧乏で…  
母親は金と引き換えに  
ボクを奴隷商に売った



船に乗せられ  
海外に売り出される――

その前に運良く騎士団に  
保護され  
この修道院に預けられたんだ

そう…  
だったんだ…



ここには恩があるし、  
あれがきっかけで  
騎士に憧れ志した

だからボクはこの手で  
悪魔を討ちたい



君に：  
隊の皆に迷惑をかけることにな  
るだろうけど…  
力を貸して欲しい

キザッ

…うん！

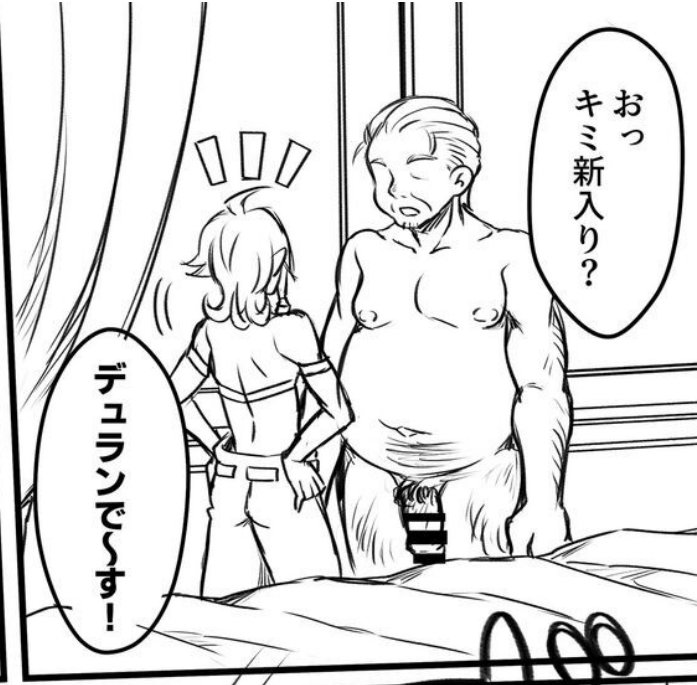


ウエーイ★

BROTHEL

今日はヨロシク  
お客サン♥

城下町・娼館



んじゅっ♡  
んじゅっ♡

じゅぽん♡

おほおッ良いね♡  
めっちゃ上手いよ

おッ  
気持ちいい♡

んふっ♡  
お客サンのチンポ  
めっちゃ美味しいぜ♡  
ずっとしゃぶってたい♡

やった♪  
このままロソ中に  
出してよ、ね？

んおお!  
良いっ!

んじゃ  
毎日しゃぶってくれよ  
指名するから

このエロガキッ!  
ロマンコ孕ませるぞ!  
出るッ!



じゃあ早速…  
キツツツ!

下の口も  
最高だねえ〜!

おっ  
おっ  
♥♥

チンポお〜♥

可愛いね〜  
もっとチンポあげよう!  
ほらほらッ!

おほおお  
チンポ最高ッ♥

チンポ♥  
チンポ♥

あ〜サイコ〜ッ!  
もう出しちゃっていい?  
キミ可愛すぎて  
金玉パンパンだよ

いいっすよ〜ッ♥  
奥にいっぱい射精してッ♥



サイ〜♡♡♡♡♡

ぬほ〜

ぬほ〜

はあはあ…  
2回戦いこうか…

いいよ  
その前に…

びびり♡



んんっ!?

キョウ



すぐに  
終わるから

暴れないで  
くんない?



……  
ッ!  
……

……  
!!

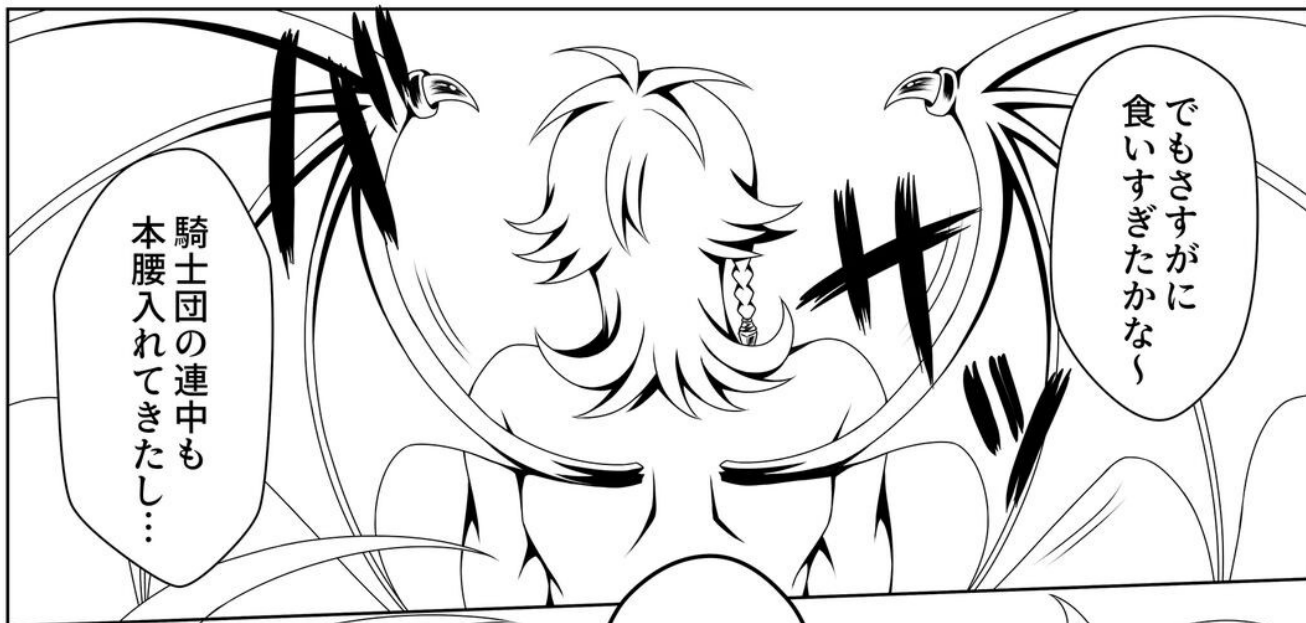
精液は美味かったけど  
他の体液はクソマズかったな

搾精用に  
生かしたときゃよかった

人間の男は女に比べて  
警戒心緩いから  
食いやすくて良いぜ

性欲に  
弱すぎイ☆



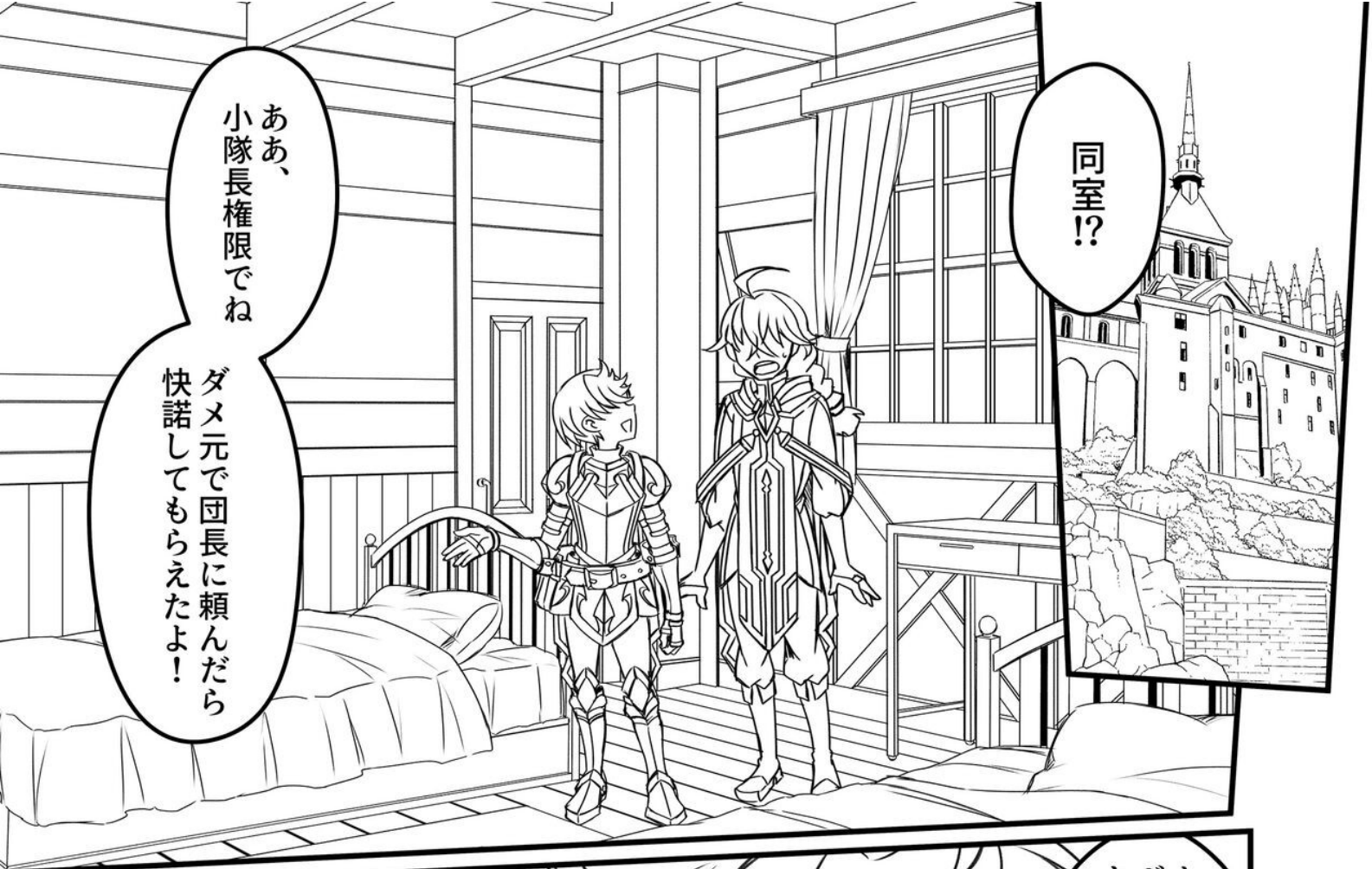


でもさすがに  
食いすぎたかな

騎士団の連中も  
本腰入れてきたし…

騎士団といえ  
ば  
アイツ…

人間じゃねーよなア？



同室!?

ああ、  
小隊長権限でね

ダメ元で団長に頼んだら  
快諾してもらえたよ!

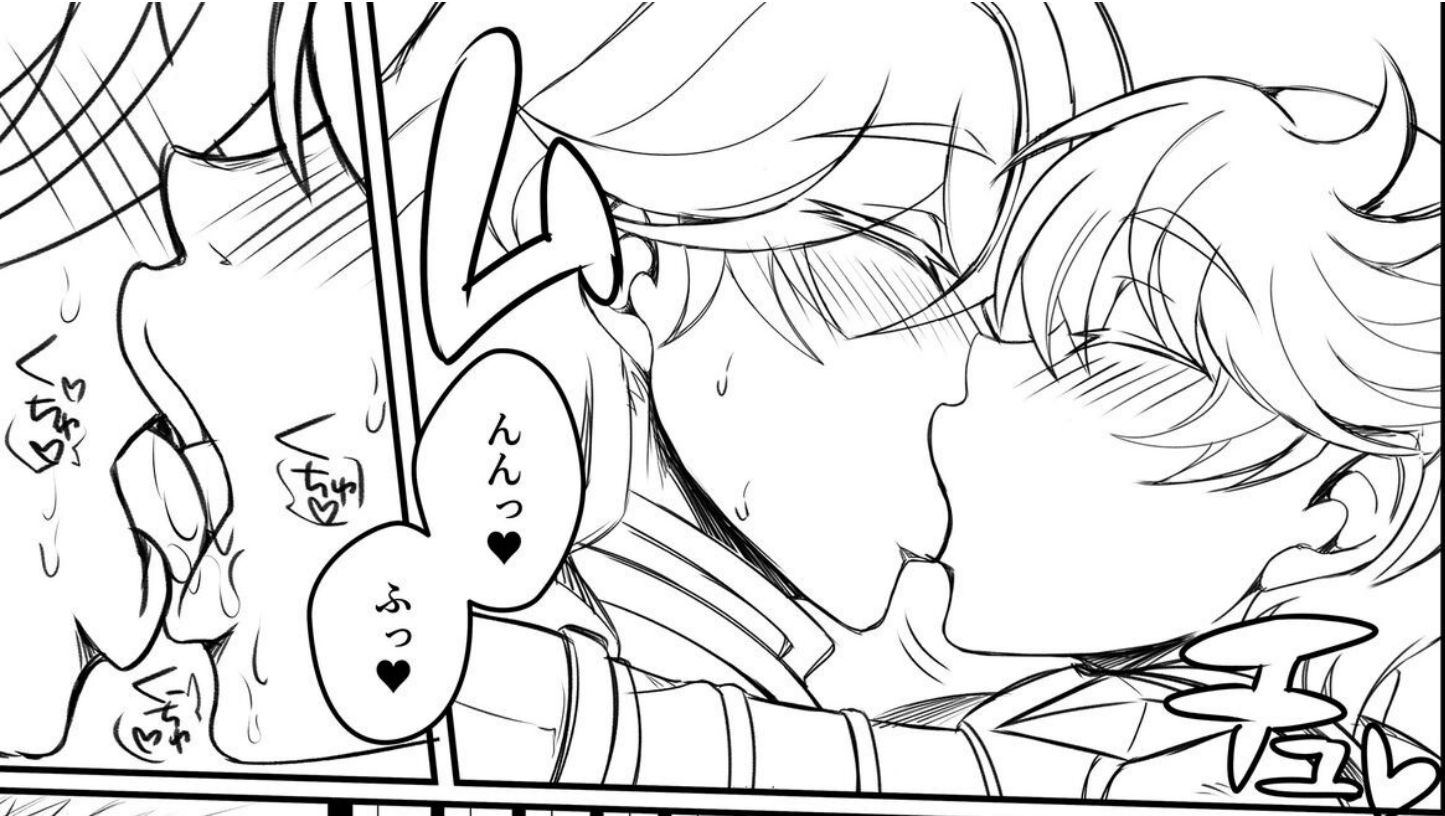
あと君を正式に  
ボク専属治癒師に  
することも許可された

君と一緒に居られる  
口実ができたんだ!

君の部屋に通うのも  
ロマンチックだけれど…

同じ部屋なら  
四六時中まぐわえる…

あ、  
アルくん…



蘇生術で死霊化した  
アルくんの主食は  
僕の精液だ

食物からの栄養摂取は  
基本必要としない

今のアルくんの  
アナルは性交専用と  
なっているため

女性器のように  
濡れるようになっている

すごく濡れてる…

そうだよ…  
キスしただけで  
こんなに濡れたんだ…

こうやって君に  
犯される事を想像してね…

はあッ♡

気を抜くとすぐに  
射精してしまいそうだ

早く射精した方がアルくんは  
嬉しいんだろうけど…

情けないから  
少しでも長く耐えたい

相変わらず  
大きくて逞しい…  
最高だよ♥

良いよ♥  
早く君の精液が  
欲しいんだネブラ♥

んっ♥んんっ♥  
アルくんっ

もうダメっ♥  
でるっ♥

あ、アルくんっ  
あんまり激しく  
動いちゃだめだよ…  
すぐに出ちゃいそう…

出してくれっ♥  
ネブラっ♥

奥に全部ッ♥



ネブラ：♥  
一回じゃ満足できないよ…  
もう一回良いかい？

ちよ、  
ちよと待って…



大爆発シーン!!!

悪魔だ!!

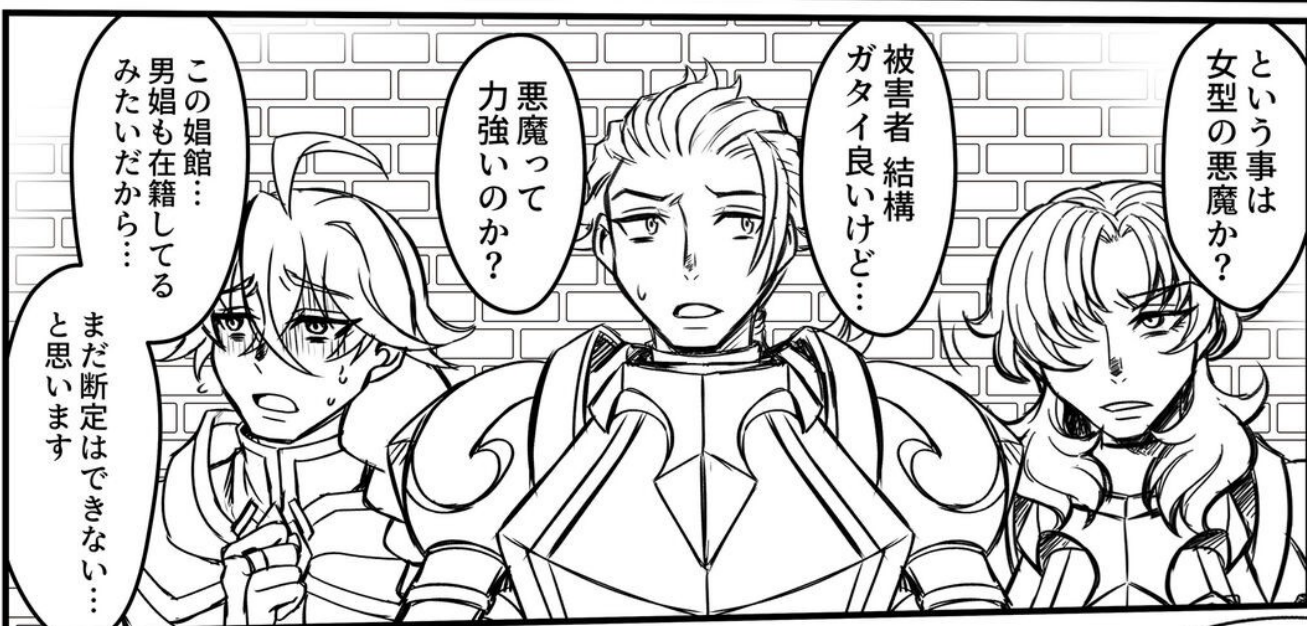
また  
変死体が出たぞー!!

また  
犠牲者が…!

ボクたちも  
行こう!!

BROTHEL

今度は娼館か…



こっちは常に死臭がヤベーから 恐らく死霊アンデッド..... ネクロマンサー とするとあっちは死霊使いか



こいつら: さっきまでヤツてたな

微かだけど臭うぜ

よく見たらこいつ  
ディープリンクの瞳してんな

人間の中でも膨大な  
魔力量の証らしいけど  
お目にかかるのは初めてだぜ

…つまみ食い  
してみようかな♪



うおっ  
すげえ量だな!

倒しても  
キリがない……!

悪魔の侵入で魔獣も  
大量に湧いているそうだ！

なんとしても  
食い止めるぞー！

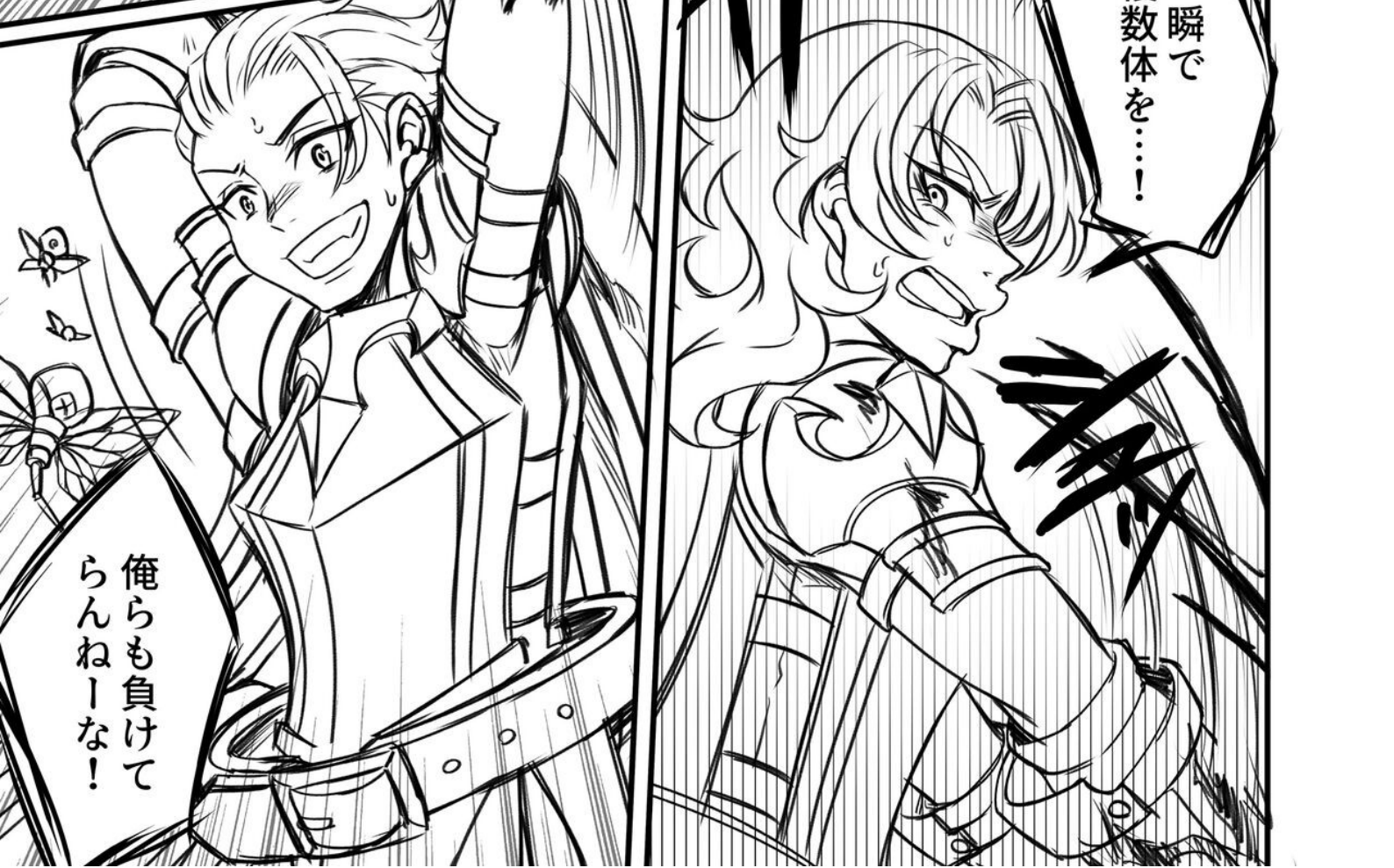
速度付加!!  
ラピッド





一瞬で  
複数体を…!!

俺らも負けて  
らんねーな!



おらよっ！

燃えろ  
燃えろ  
〜ッ！



大  
大  
大

どお〜も！

大量に相手する時は剣より  
魔法の方が効率いいっすよ〜

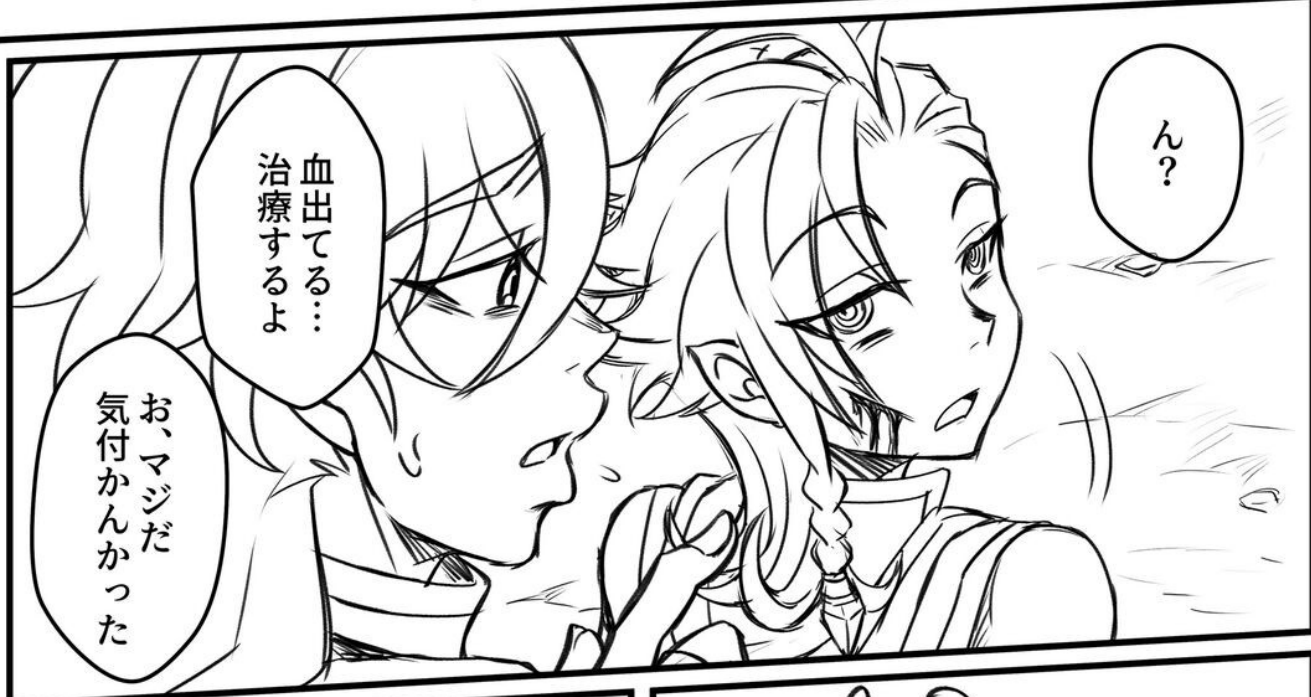
すごいじゃないか！  
あの量の魔物を一瞬で！



残りには俺たちに任せろ！  
新入りに負けてらんねーぜ！

オナシヤース！

あ、あの…



血出てる…  
治療するよ

ん？

お、マジだ  
気付かんかった



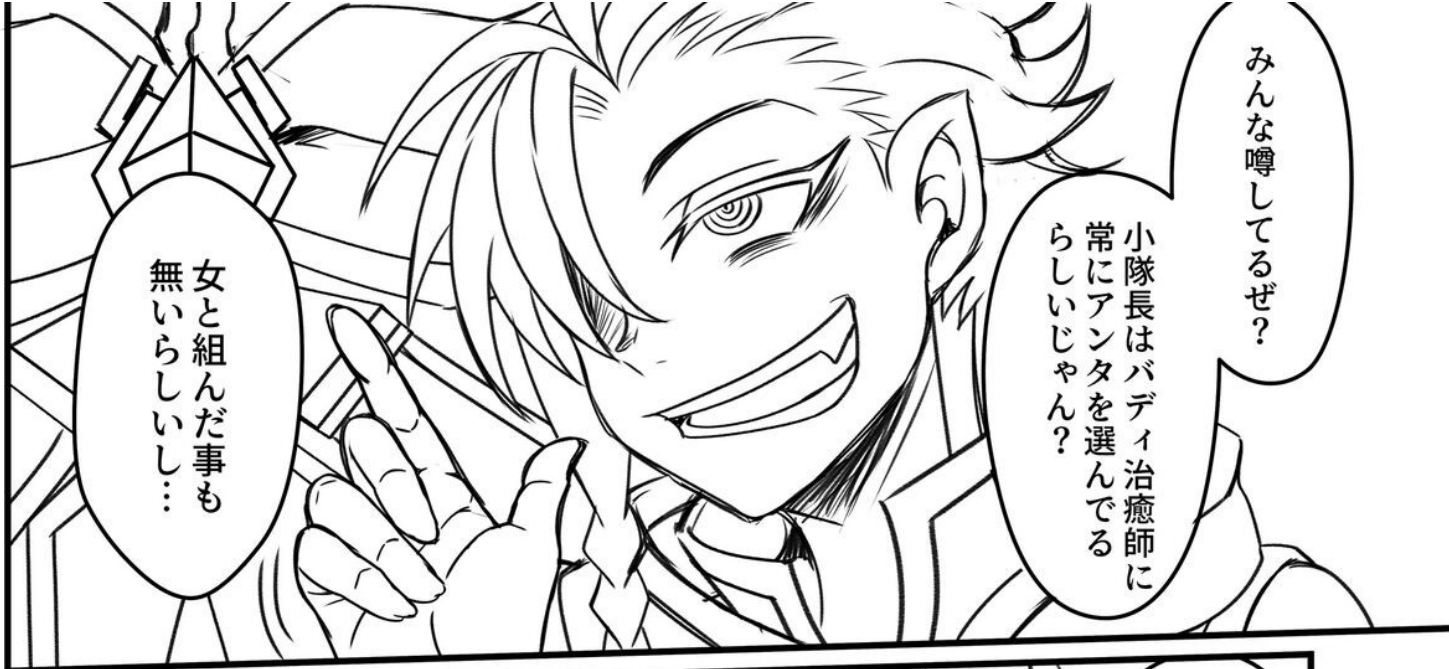
…前から気にな  
ってたんだけど

陰キャ先輩って  
小隊長とデキてんの？

えっ!?!  
な、なんで!?!



《リストーロ  
回復魔法》



みんな噂してるぜ？

小隊長はバディ治療師に  
常にアンタを選んでは  
らしいじゃん？

女と組んだ事も  
無いらしいし…



：アル君は優しいから  
ひとりぼっちの僕に  
声を掛けてくれるだけで…

そういうの  
じゃないよ…

成り行きでこんな関係に  
なってしまったけど…

本当はアルくんは僕の事を  
どう思っているか分からない



アンタ結構オレの  
タイプなんだよね

別に恋人じゃなくても  
セフレとかでもいいぜ♥



じゃあオレと  
付き合わない？

イヤ！



いやそういうのは  
ちよっと…

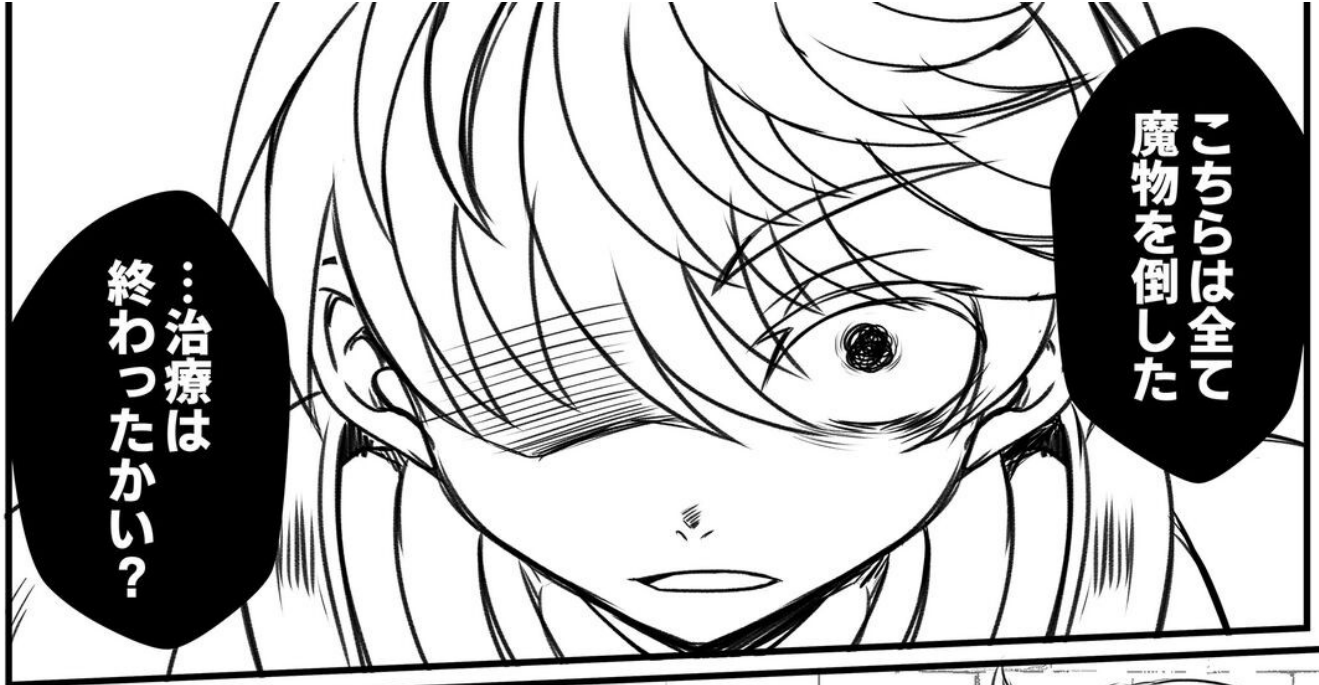
恋人いねーん  
だったら良くね？

その、まだ君の事  
よく知らないし…

それに  
す、好きな人  
いるから…！

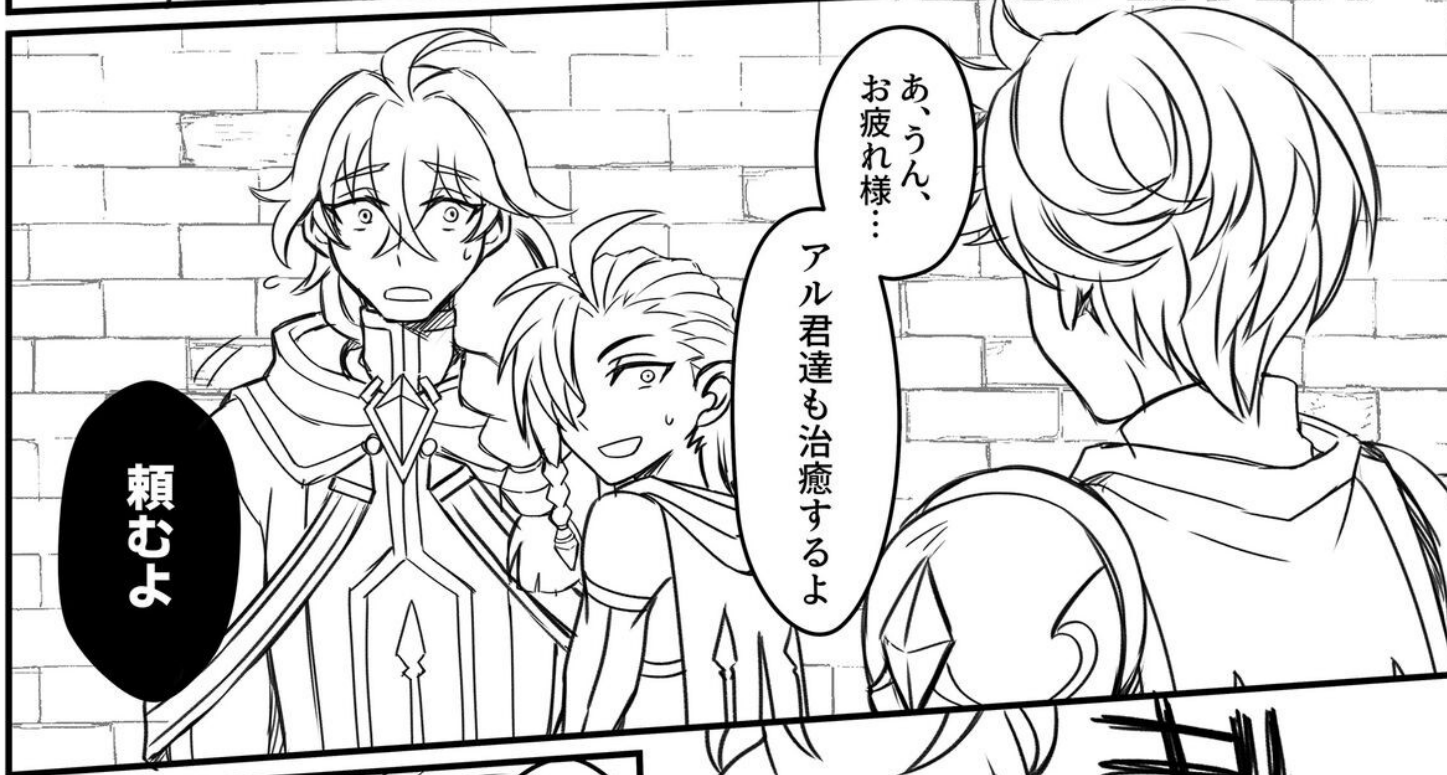


きみたち



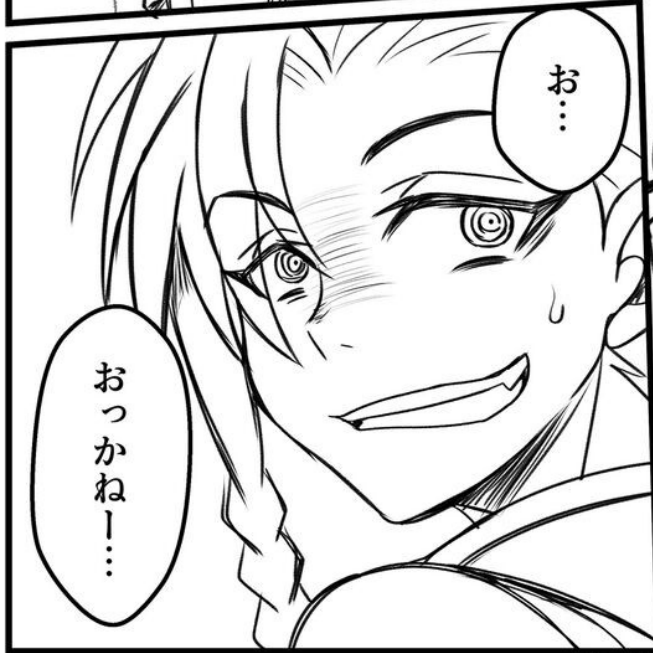
こちらは全て  
魔物を倒した

…治療は  
終わったかい？



あ、うん、  
お疲れ様…  
アル君達も治癒するよ

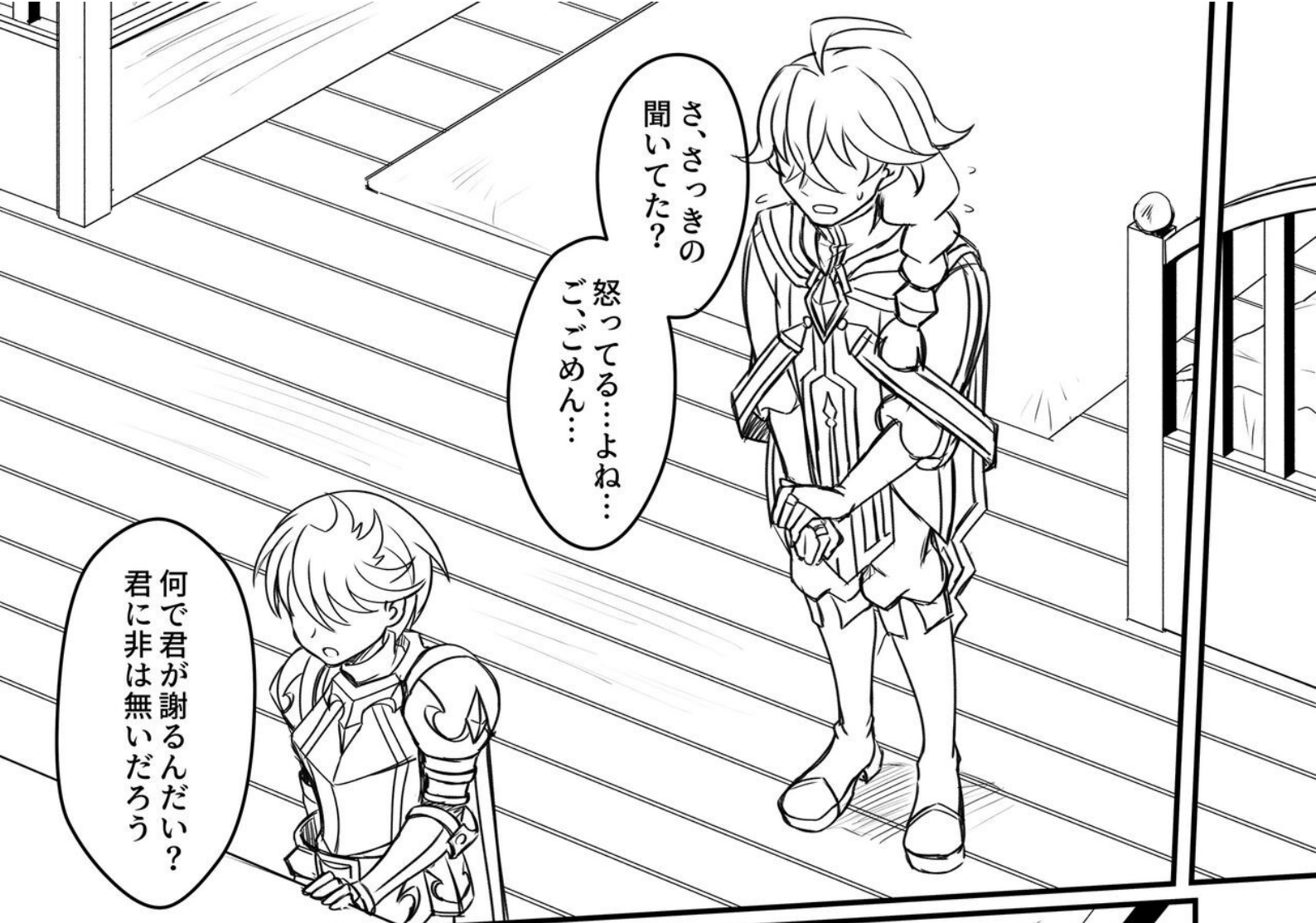
頼むよ



お…

おっかね！…





さっさっきの  
聞いてた？

怒ってる…よね…  
ごめん…

何で君が謝るんだい？  
君に非は無いだろう



彼が君に  
言い寄っていたのが  
とても腹立たしくて…

こんな感情に  
なったのは初めてだ…  
これが嫉妬…なのかな

君の愛情が  
ボク以外に向くのが嫌だ！  
ボクだけを愛してほしい！

えっ!?

今までボクの事を特別に  
愛してくれる人が  
いなかったからかな…

そんな…  
院長さんもアル君の事を  
大切に思っていたと思うよ…

そうだけど…  
違うんだ…

世間一般的な母親が  
子供を愛するような…  
特別な、唯一の愛じゃない…

まじ

君が初めてなんだ…

君は禁忌を犯してまで  
ボクを蘇生してくれた

その愛が  
とても嬉しかった…

だから君を  
誰にも渡したくない

ワガママでいめん

ぼ、僕も…

アルくんにはバディとして  
必要とされて嬉しかった…

それが…  
女性が苦手って理由でも…  
嬉しかったんだ

君に必要と  
されたかったから…  
蘇生したんだ…

ふふ…  
ボク達似た者同士だね



お互いに必要とされて  
愛されたい…

君に出会えて  
よかった



君に抱かれたあの日から  
一人で眠るのが寂しいんだ…

君に抱かれていると、  
愛されていると  
実感できるから…



…ねえネブラ  
精液供給は週一で  
十分足りているんだ

うん…  
知ってる

だからこうやって  
毎日ボクに付き合う  
必要は無いんだ

セックスなんてしなくても  
君は愛してくれるのよね

アルくん…  
セックス、したいな  
…ダメ？

ふふ…  
君の方から誘って  
くれるなんて…

初めてじゃないか？  
嬉しいよ…

体…舐めても良い…？  
い、嫌だったら言ってるね…

いいよ♥  
今日は積極的だね…♥



あん♥  
ネブラっ♥

はあっ♥

アルくんの  
おちんちん…



んんん!!?

ほっ♡



♡  
♡  
♡

♡  
♡  
♡



んん〜ッ…♡

いつもアルくんが  
してくれてるから  
今日は僕が…



んちゅ

♡  
♡  
♡

フェラチオされるの  
初めてだ…

こんなに  
気持ちいいんだ…

はっ♡

あ♡

んっ♡

んんっ♡

ああっ♡  
ネブラっ♡

ダメだよっ♡



チンポしゃぶられながら  
アナルほじられるのっ♡

イイツ♡

イイツ♡  
イイツ♡

無理して  
飲まなくても…

だ、大丈夫…  
アルくんいつも  
飲んでくれてるから…

さてそろそろ  
本番に…

あっ  
ちよっと待って

分身魔法：  
最近できるよ  
うになっ  
たんだ

えっ!?

《分身魔法》!!

長い時間維持するのは  
難しいけど：  
アルくんに愉しんで  
もらえたらいいな…

ボクのために  
チンポを二本も…!!

最高だよ♡

ああ…♡  
チンポ…♡

二本一緒に  
ハメてくれ…♡

♡んんん♡

んんん♡

みちゅ♡

んんん♡



苦しいけど  
気持ち良すぎて  
どうでもいい♡

チンポの事しか  
考えられない♡

「マスター  
ご主人様の精液ッ♡  
ボクにたっぷり恵んでくれッ♡

ハッハッハッ♡

シフッ♡

シフッ♡

ズッ  
ズッ  
ズッ

ハッハッハッ♡  
ハッハッハッ♡  
ハッハッハッ♡

休憩無しで  
本当に大丈夫？

全然  
問題無いよ♥

魔法が解けるまで  
チンポ2本挿しを  
堪能したいからね♥

遠慮なく  
犯してくれ♥



アルくんっ  
アルくんっ  
♡♡

イクっ♡  
イクイクっ♡

イクっ♡  
イクイクっ♡

イクっ♡  
イクイクっ♡

イクっ♡  
イクイクっ♡

イクっ♡  
イクイクっ♡

イクっ♡  
イクイクっ♡

イクっ♡  
イクイクっ♡

イクっ♡  
イクイクっ♡

イクっ♡  
イクイクっ♡

イクっ♡  
イクイクっ♡

イクっ♡  
イクイクっ♡

イクっ♡  
イクイクっ♡

イクっ♡  
イクイクっ♡

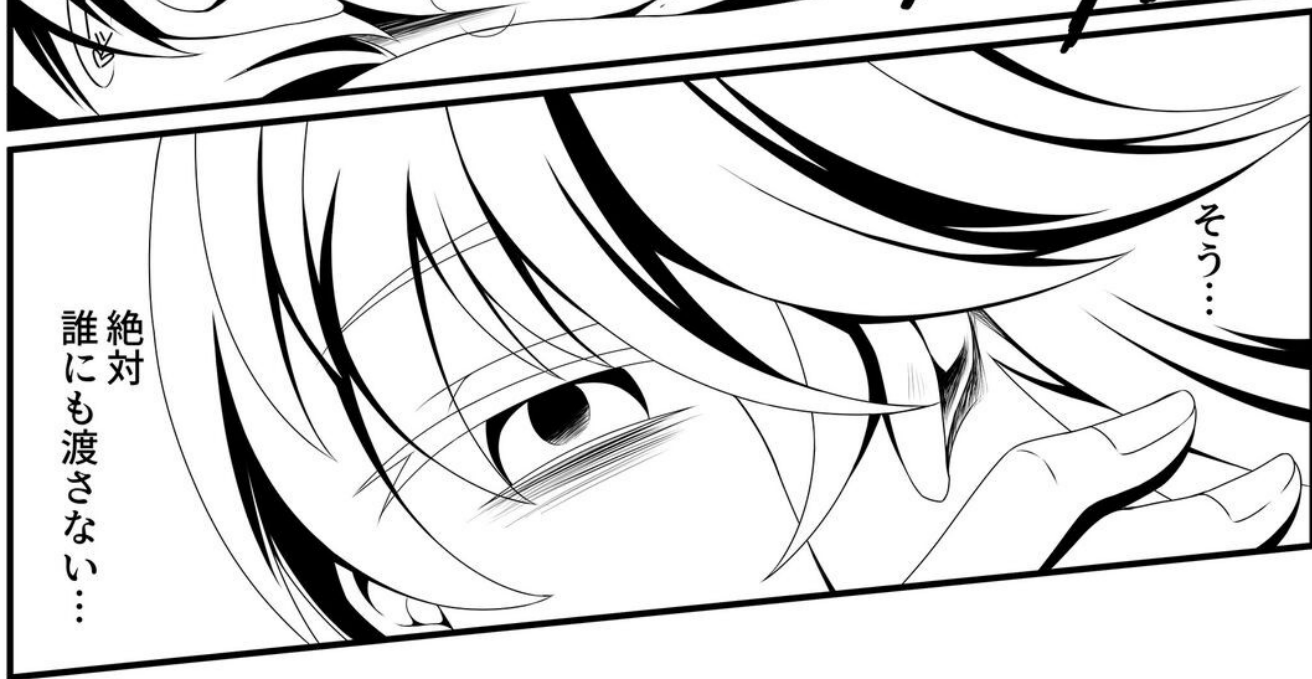
イクっ♡  
イクイクっ♡





離さないでネブラ…  
ずっと傍にいて…

アルくん…  
ずっと一緒だよ…



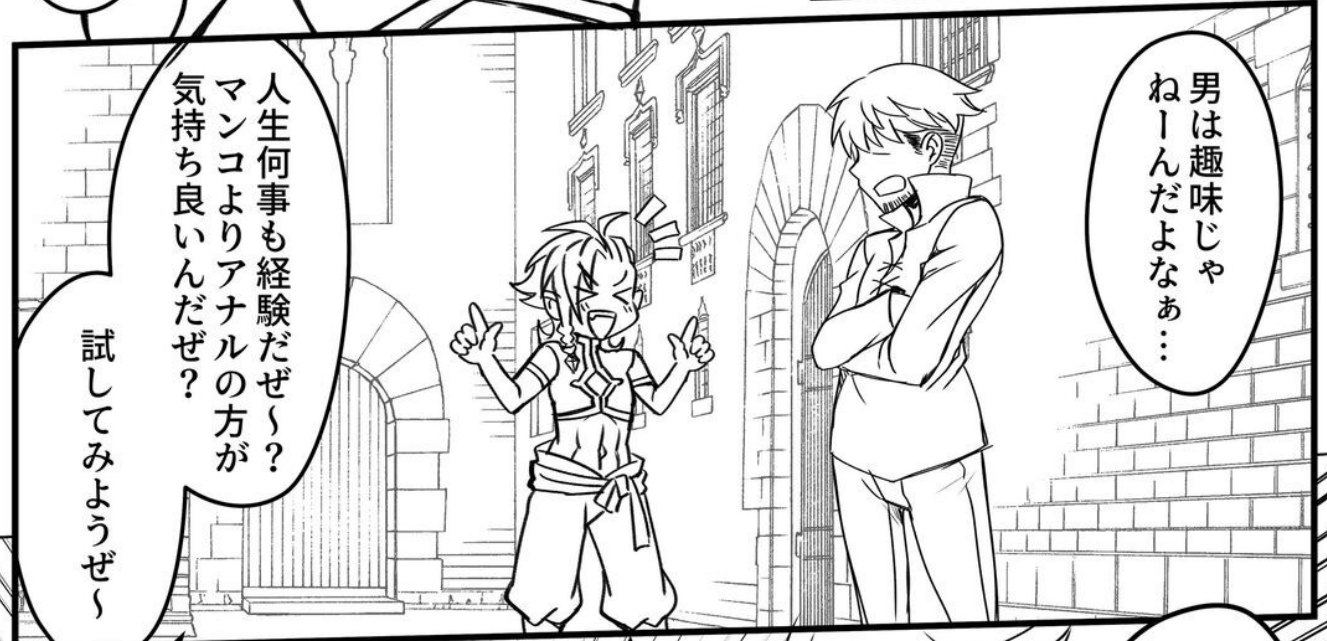
そう…

絶対  
誰にも渡さない…



オニーサン  
どう？

俺と遊ばない？  
サービスしちゃうよー！



男は趣味じゃ  
ねーんだよなあ…

人生何事も経験だぜ！  
マンコよりアナルの方が  
気持ち良いんだぜ？

試してみようぜ！



…認可の娼館以外での  
非合法売春行為は  
禁止されているぞ

ゲツ

き、騎士団！  
とんでもねえ！  
絡まれて困ってたんだよ！



あ？



逃んげら  
た？

…今日はその男が  
ターゲットだったのか？



…なんで  
分かった？

へえ…



お前…

悪魔だろう？



セックスで油断させて  
ガブーツ！…って

……？

そうしたら…



娼館でのお前の言葉が  
引っかかってね…

また男…  
悪魔は男を好  
食うのか？

あの後娼館の中と  
遺体をくまなく調べたよ

男の方が  
狙いやすいん  
じゃねーっすか？

お前の毛髪が  
見つかった

昨日ネブラに  
お前の毛髪を収集させて  
魔法照合したから間違いない

あの時か…!!

《回復魔法》


つまみ食い  
しようと思ったら、  
逆にハメられたワケか…

ていうか  
アンタも人間じゃないよなア？  
死臭がプンプンするぜ

ああ、死霊だ  
アンデット

んであいつが死霊使い…  
ネクロマンサー  
死者蘇生って今は禁術だろ？

バレたら二人揃って死刑だぜ？  
よくやるなア？



なあ、取引しようぜ？  
オレの事見逃してくれたら  
お前らの事黙っててやるからよ

オレも生きるために  
少しだけ人間食ってる  
だけだからさア…



アンタも  
生きるために

アイツのチンポ  
しゃぶってんだろ？



—あいにくだが

悪魔と取引する  
つもりは毛頭ない



ご  
ち  
あ  
死  
お



死霊使い  
ネブラが  
生きている限り

死霊  
ボクは  
死なない




罪のない民を  
食い殺した事…

そしてネブラを惑わせた事…  
絶対に許さないからな

△あや  
△あや  
△あや  
△あや  
△あや

△あや  
△あや  
△あや  
△あや  
△あや  
△あや  
△あや



翌朝  
デュランくんの  
遺体の一部が見つかった

騎士団宿舍の庭の  
切り株の上に  
切り落とされた頭部が  
乗せられていたが  
首から下は見つからなかった



僕たちは既に彼が一連の  
事件の犯人であることを  
突き止めていたので  
そのことを団長に報告した

犯人捜しの功績は認められたものの、  
アルくんは部下の不祥事の責任として  
数か月の減給

デュランくんを殺した犯人は  
分からなかったが  
それ以降悪魔による怪死事件は  
無くなったため  
犯人捜しは打ち切りとなった

でも僕は…  
犯人が誰か  
見当がついている…

ネブラ…

愛してるよ…

：僕もだよ、  
アルくん……

-END-



# 男の盗賊団と少年騎士

の蘇生から始まる奇妙な関係



おまけ

あ、アイツだよ  
男の治癒師！  
あのフード被ってる奴！

え、マジか  
アイツが噂の…

ギクッ

治癒部隊唯一の男治癒師く〜んw  
職場がハーレムで羨ましいいな〜w

イラッ

うるせーッ！  
僕だって本当は魔導師志望だわ！

攻撃魔法が壊滅的にヘタクソだから  
仕方なく治癒師やってんだよ！

なんて  
言えない…

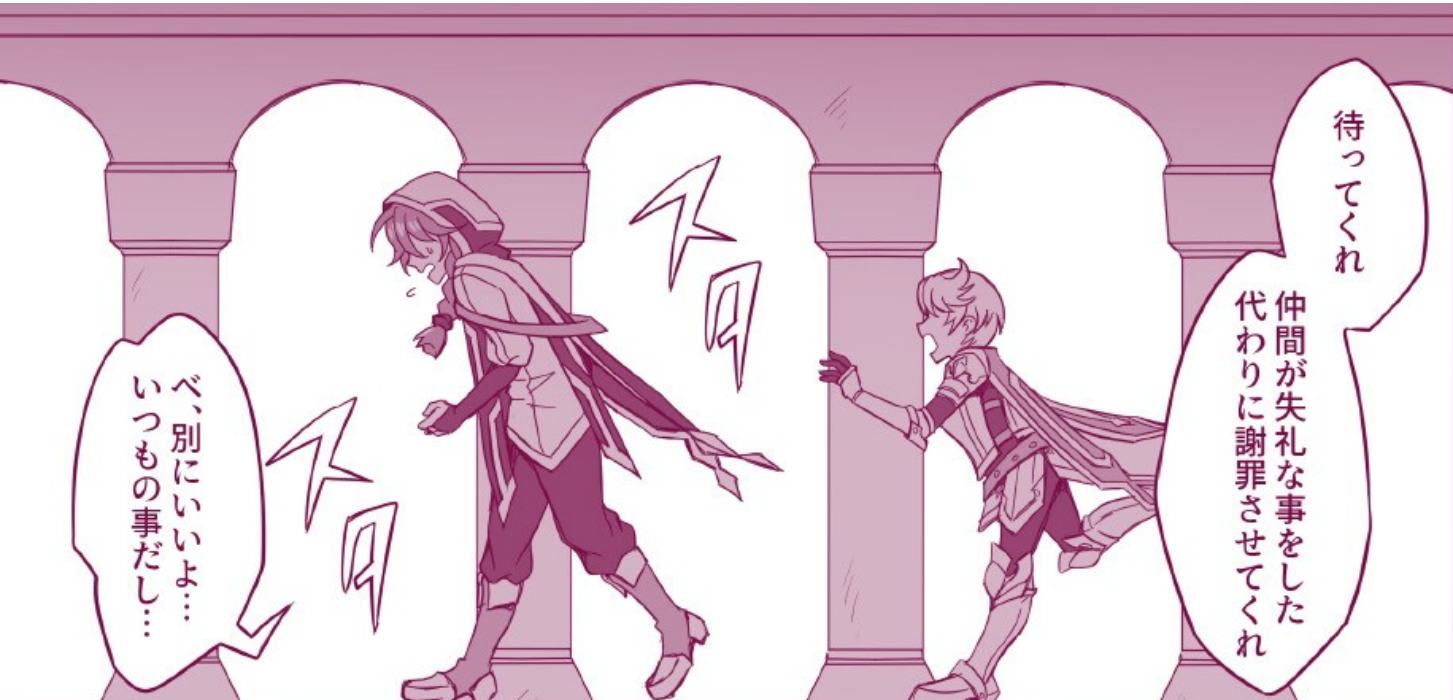
ダサすぎ

お〜い  
無視すんなって

止めないか  
君達！

男でも彼は  
立派な治癒師だ！

我々騎士のサポートに  
尽力してくれているのに  
その言い草は何だ!?  
失礼だろう！



待ってくれ

仲間が失礼な事をした  
代わりに謝罪させてくれ

べ、別にいいよ…  
いつもの事だし…



そんな…

あ、話は変わるけど  
君にお願いがあった…

え…？

それでも誰かに  
必要とされるのは…



次の遠征任務にサポートとして  
君に同行してほしいんだ

…ダメかな？

彼は別に僕の  
能力を買っている  
訳ではない

彼は女性が苦手だから  
サポートの治癒師に  
必ず僕を選ぶ

も、もちろん…  
喜んで…

この上ない  
幸せだ…♡

騎士団長



シエルド



ヴァンス



デュラン

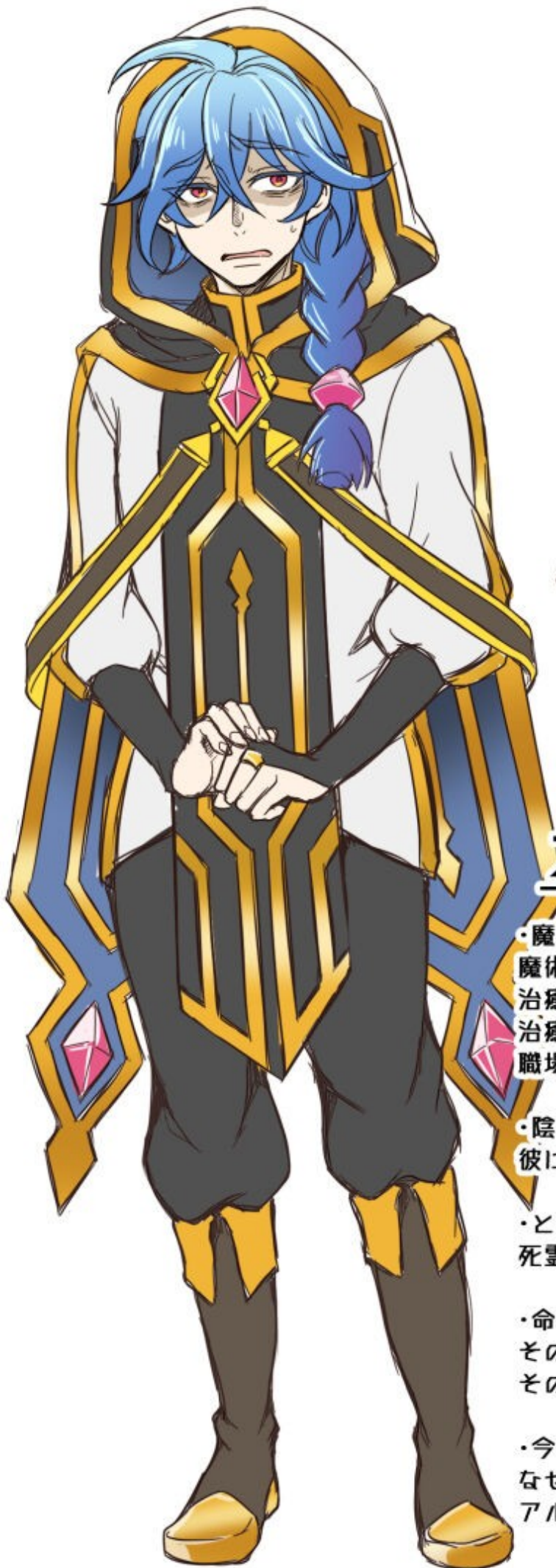


アルファ



ネグリスカ





## ネブラシスカ

- ・魔術師(ソーサラー)を志し上京した青年。魔術学校に通うも才能は開花せず、治癒師(ヒーラー)として宮廷騎士団に入団する。治癒師は一般的に女性の職業とされているため、職場では浮いた存在である。
- ・陰気で人見知り、弱気な性格で、アルが唯一の友人。彼に対して精神的に依存気味。
- ・とある農村の治癒師一族出身で、死霊使い(ネクロマンサー)一族の末裔でもある。
- ・命を落としたアルを禁術の死者蘇生で蘇らせた。その罪を贖うため、アルの夢を叶えるべくその生涯をかけて彼をサポートすることを誓う。
- ・今作ではアルの小隊に配属される。なぜか新入りのデュランに気に入られてしまい、アルとの関係に変化が起こる…



## アルフォンソ

- ・ネブラと同期の騎士。  
史上最年少で騎士団に入った優秀な少年。  
誰にでも親切かつ真面目でしっかり者。  
ネブラより5歳年下。
- ・前作魔物の討伐任務で命を落とすが、  
ネブラの蘇生術によって死霊(アンデット)と  
して蘇る。生命維持のためにネブラの精液を  
定期的に摂取する必要がある。
- ・性欲が強く、生命維持といえどセックスには  
かなり乗り気で楽しんでいる。
- ・今作では小隊長に昇進。  
隊長特権でネブラを専属治療師に構える。
- ・常に冷静で聡明だが、デュランの登場により  
ネブラに対する態度が変化していく…



## デュラン

•最近騎士団に入った新人魔術師(ソーサラー)。  
アルの小隊に配属される。

•常に軽薄な態度で、何を考えているか分からない  
得体の知れない人物だが、魔術の腕は一流。

•アルが生きた人間で無いと気付いているが、  
自身も人間では無いようで…？



## ジェラルド

・ネブラ達より2年先輩の騎士。  
大雑把だが おおらかで面倒見の良い性格。

・アルの小隊に配属されるが、  
後輩の部下になる事に抵抗は無い。  
昔 小隊長だった頃、自分の判断ミスで部下に  
大怪我を負わせたことがトラウマとなり、  
以降 隊長になるのを避けている。

・騎士団長から直々に  
同期のヴァンスの世話係に任命されている。  
ヴァンスとの関係は概ね良好。

・出自は平民。弟と妹が沢山いる。



## ヴァンス

- ・ジェラルドと同期の騎士。  
神経質だが「ノブレス・オブリージュ(※)」の精神を持つ気高い貴族。  
(※)身分の高い者は、ふさわしい義務を負うという意
- ・民を守るという高潔な志で騎士になるが、世間知らずな言動で職場では浮いた存在となっていた。  
見かねた騎士団長が世話係としてジェラルドを宛がい、おかげで最近やっと職場に馴染んできた。
- ・ジェラルドの大雑把さが気になるものの、彼には恩を感じており、信頼も寄せている。
- ・アルの小隊に配属されるが、不服に感じている。



R-18  
ADULT ONLY

# 男治癒師と少年騎士

の蘇生から始まる奇妙な関係

A strange relationship that begins with the resuscitation of a male healer and a boy knight.